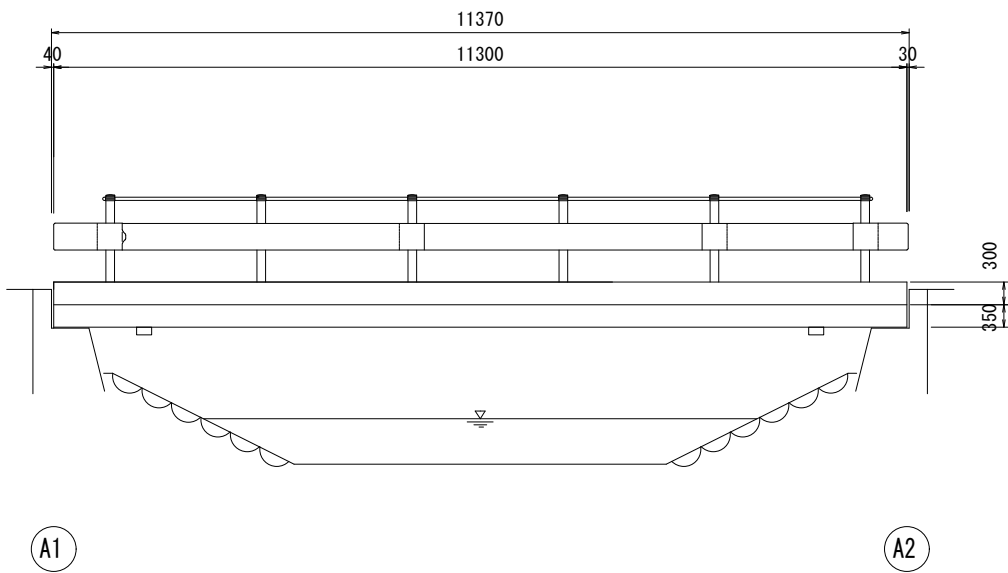
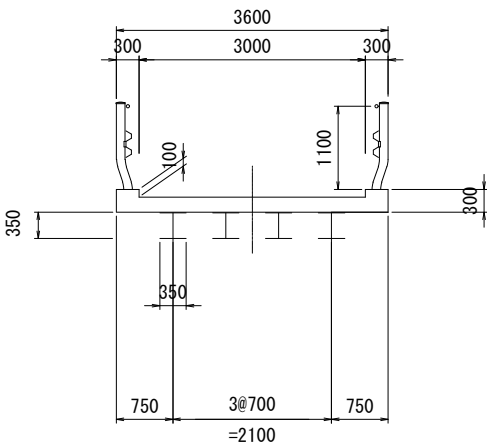


橋本橋 橋梁一般図 S=1:50

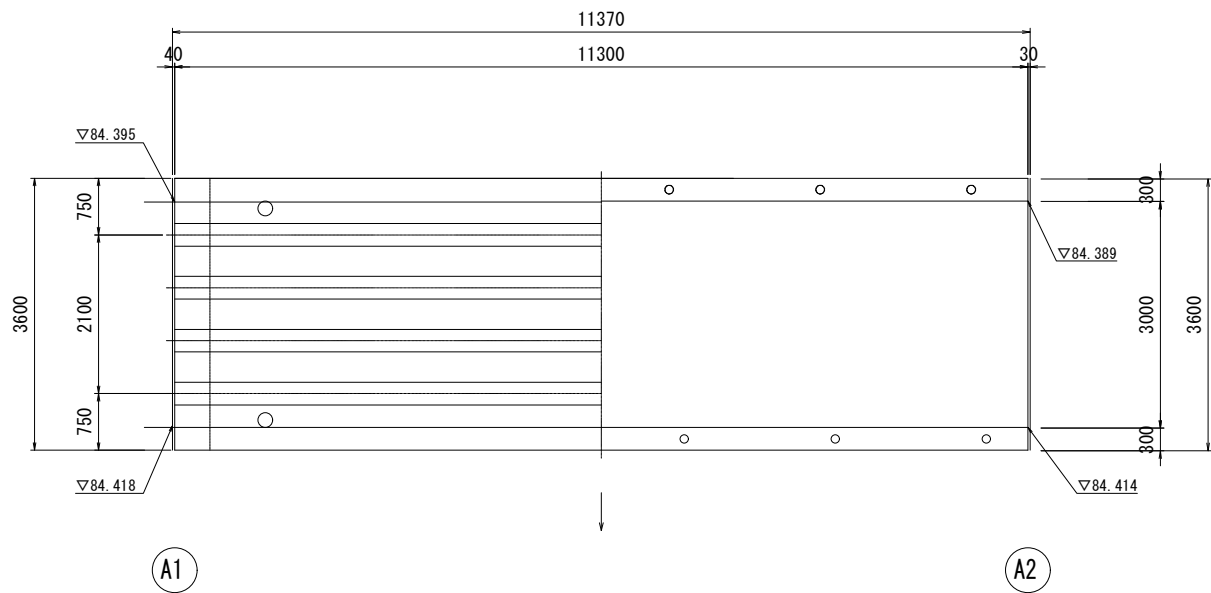
側面図



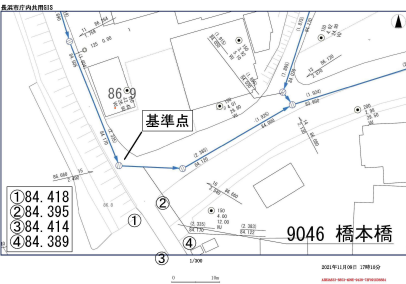
断面図



平面図



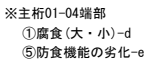
※平面図に表記の高さは、路面高さを表す。



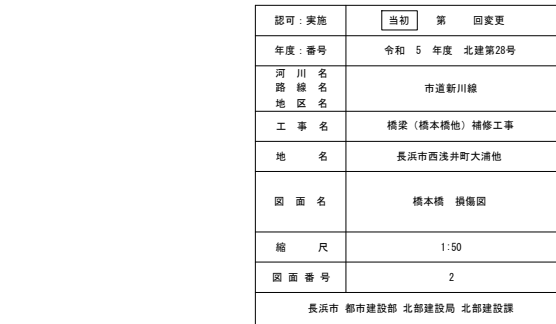
認可：実施	<input checked="" type="checkbox"/> 当初 <input type="checkbox"/> 第 <input type="checkbox"/> 回変更
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号
河川名	市道新川線
路線名	市道新川線
地区名	市道新川線
工事名	橋梁（橋本橋他）補修工事
地名	長浜市西浅井町大浦池
図面名	橋本橋 橋梁一般図
縮尺	1:50
図面番号	1
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	

S=1 : 50






桁 下 面



## 橋面

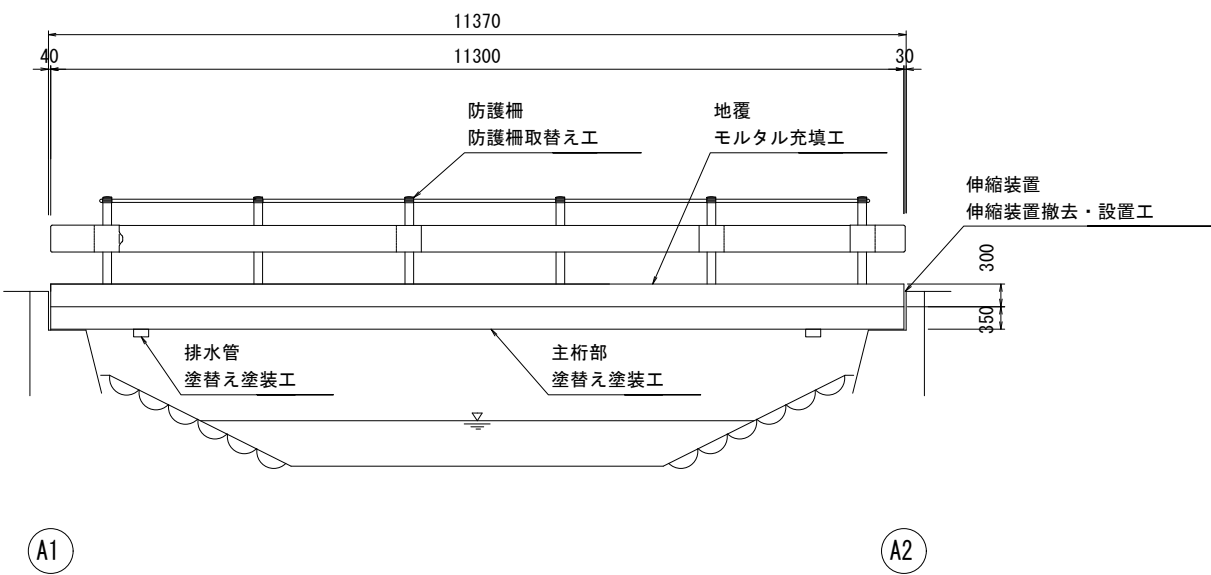


## 損傷の凡例

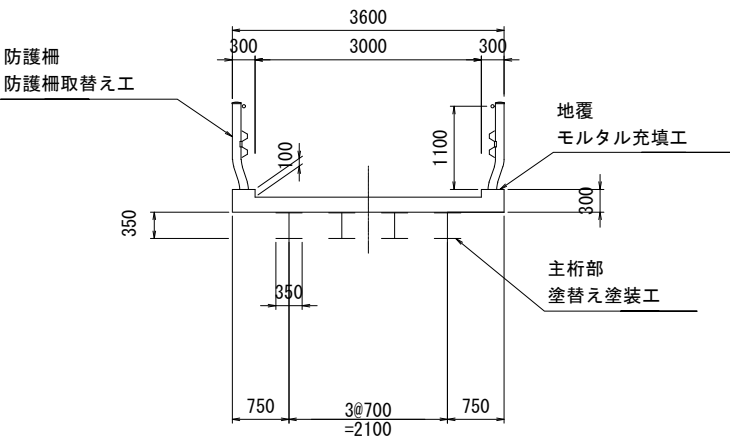
損傷の種類	表 示
ひびわれ	
剥離・鉄筋露出	
漏水・遊離石灰	
う き	
欠 損	
腐 食	
そ の 他	

橋本橋 補修一般図 S=1:50

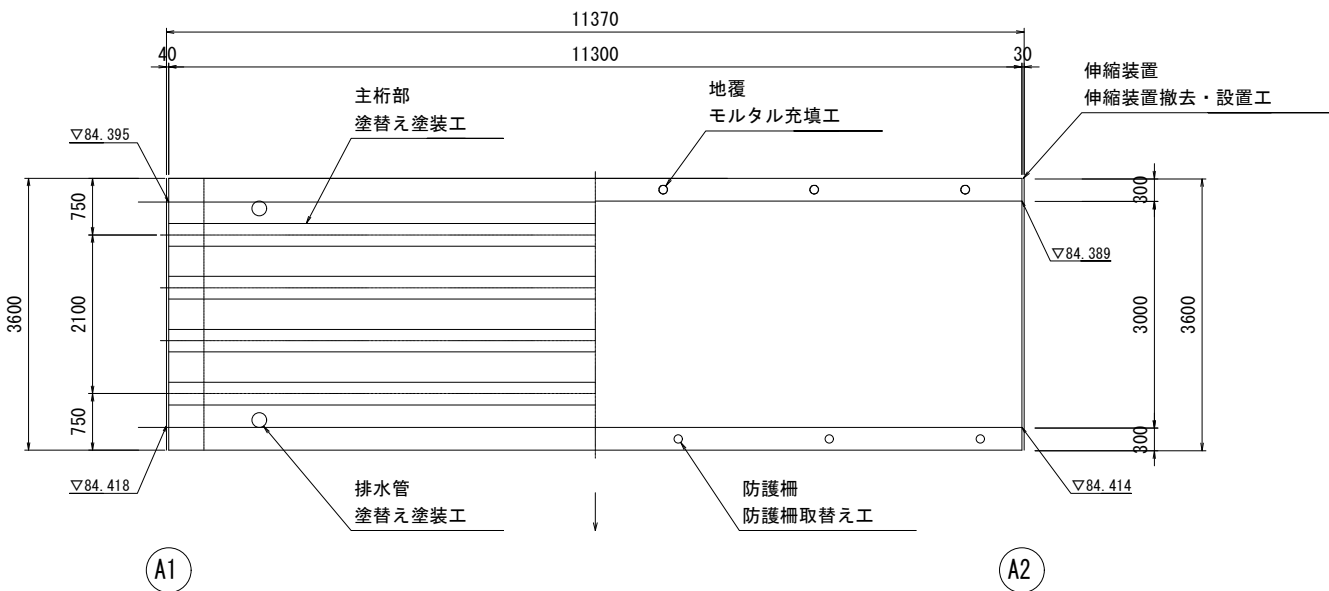
側面図



断面図

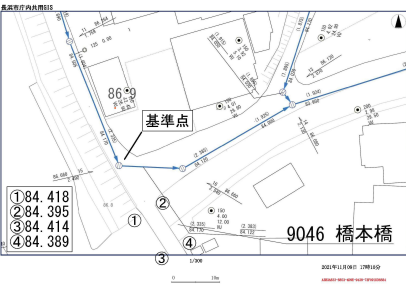


平面図



部 材 名	対 策 工
主 桁 部	塗替え塗装工
伸縮装置	伸縮装置撤去・設置工
防 護 柵	防護柵取替え工
地 覆	モルタル充填工
排 水 管	塗替え塗装工

※平面図に表記の高さは、路面高さを表す。



認可：実施	<input checked="" type="checkbox"/> 当初 <input type="checkbox"/> 第 回変更
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号
河 川 名	市道新川線
路 線 名	市道新川線
地 区 名	橋梁（橋本橋他）補修工事
工 事 名	橋梁（橋本橋他）補修工事
地 名	長浜市西浅井町大浦池
図 面 名	橋本橋 補修一般図
縮 尺	1:50
図 面 番 号	3
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	

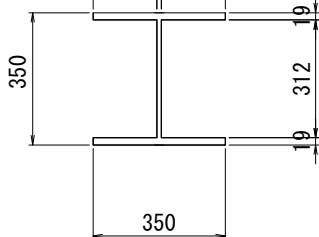
S=1:30

## 塗替え塗装工

S=1:30



S=1:10



S=1:30



Rc-Ⅱ 塗装系(はけ, ローラー)

塗装工程	塗 料 名	使用量 (g/m <sup>2</sup> )
素地調整	塗膜剥離剤	
防食下地	有機ジンクリッチペイント <small>※1</small>	(240)
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120

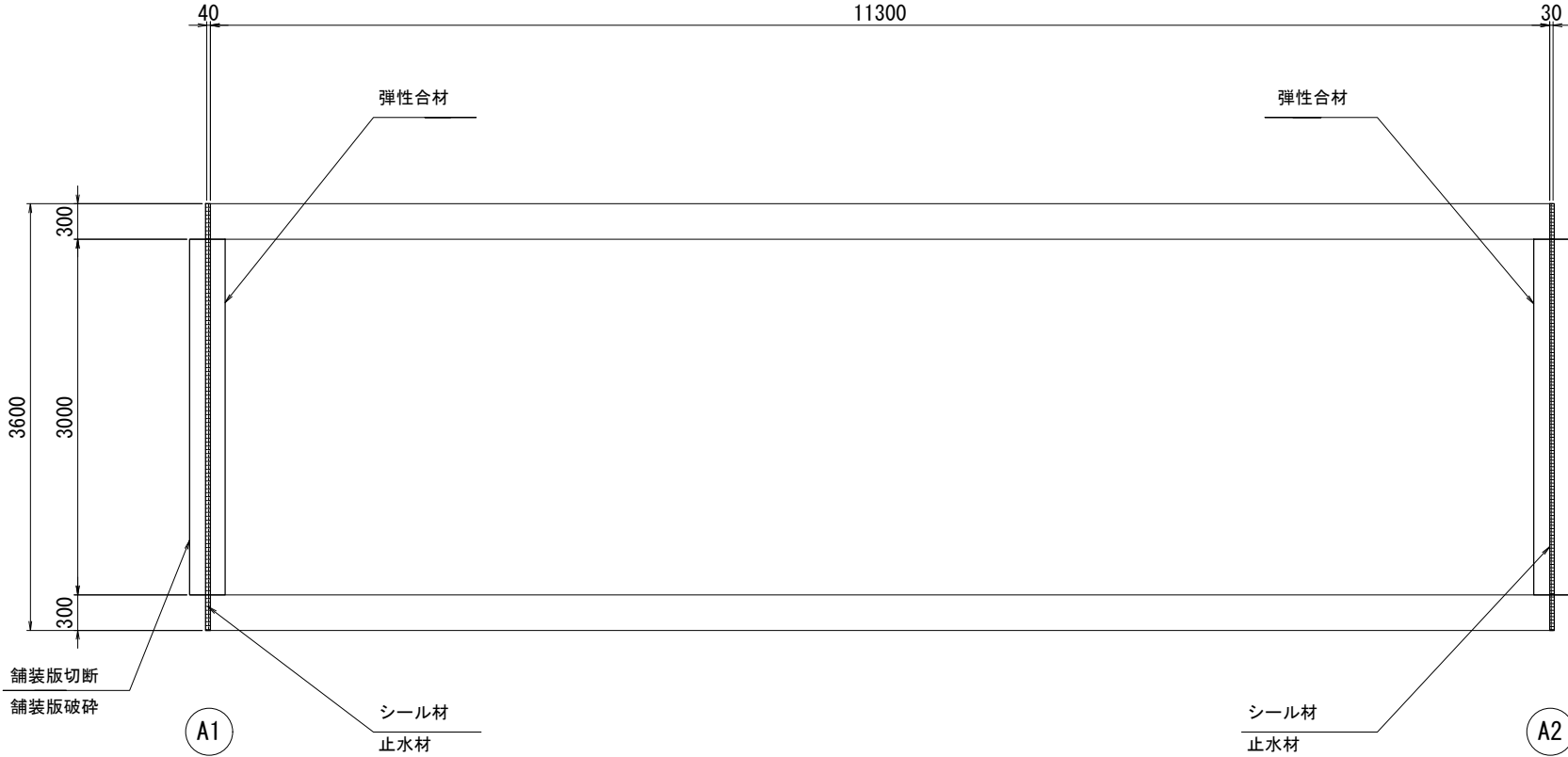
※1: 素地調整は程度は2種であるが健全なジंकリッチプライマーやジंकリッチペイントを残し、ほかの旧塗膜を全面除去した場合は、鋼材露出部のみ有機ジंकリッチペイントを塗付する。この際、使用量の目安は240g/m<sup>2</sup>程度とする。  
素地調整程度2種で旧塗膜を全面除去した場合は、有機ジंकリッチペイントの使用量が600g/m<sup>2</sup>とする。

認可：実施	当初	第	回変更
年度：番号	令和 5 年度	北建第28号	
河川名 路線名 地区名	市道新川線		
工事名	橋梁（橋本橋）補修工事		
地名	長浜市西浅井町大湊池		
図面名	橋本橋 補修図(1)		
縮尺	図示		
図面番号	4		
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課			

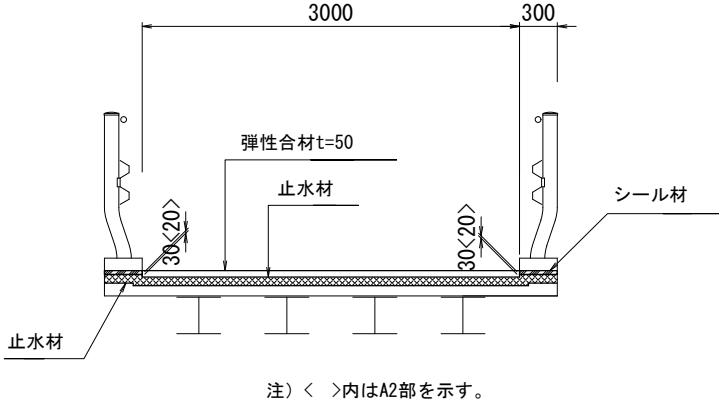
S=1:30

## 伸縮装置撤去・設置工

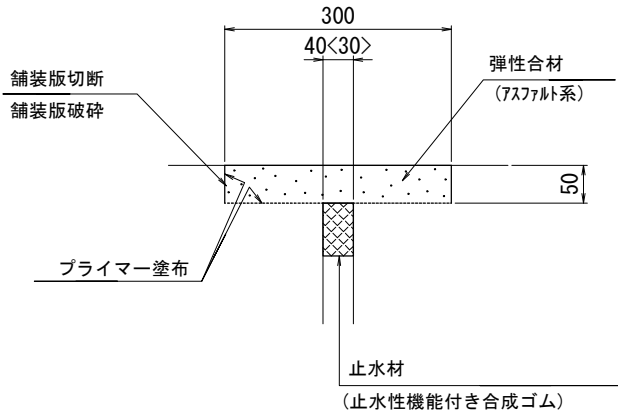
平面图 S=1:30



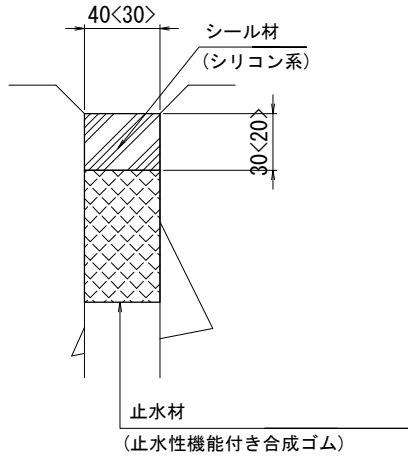
断面図 S=1:30



S=1:5



S=1:2



※1 仕様・諸寸法・適応の可否は、現地再調査及び照査の上、決定のこと。

※2 弾性合材舗設部については、必要に応じて超速硬無収縮モルタル等にて補修及び不陸調整を行うこと。

※3 < >内はA2部を示す。

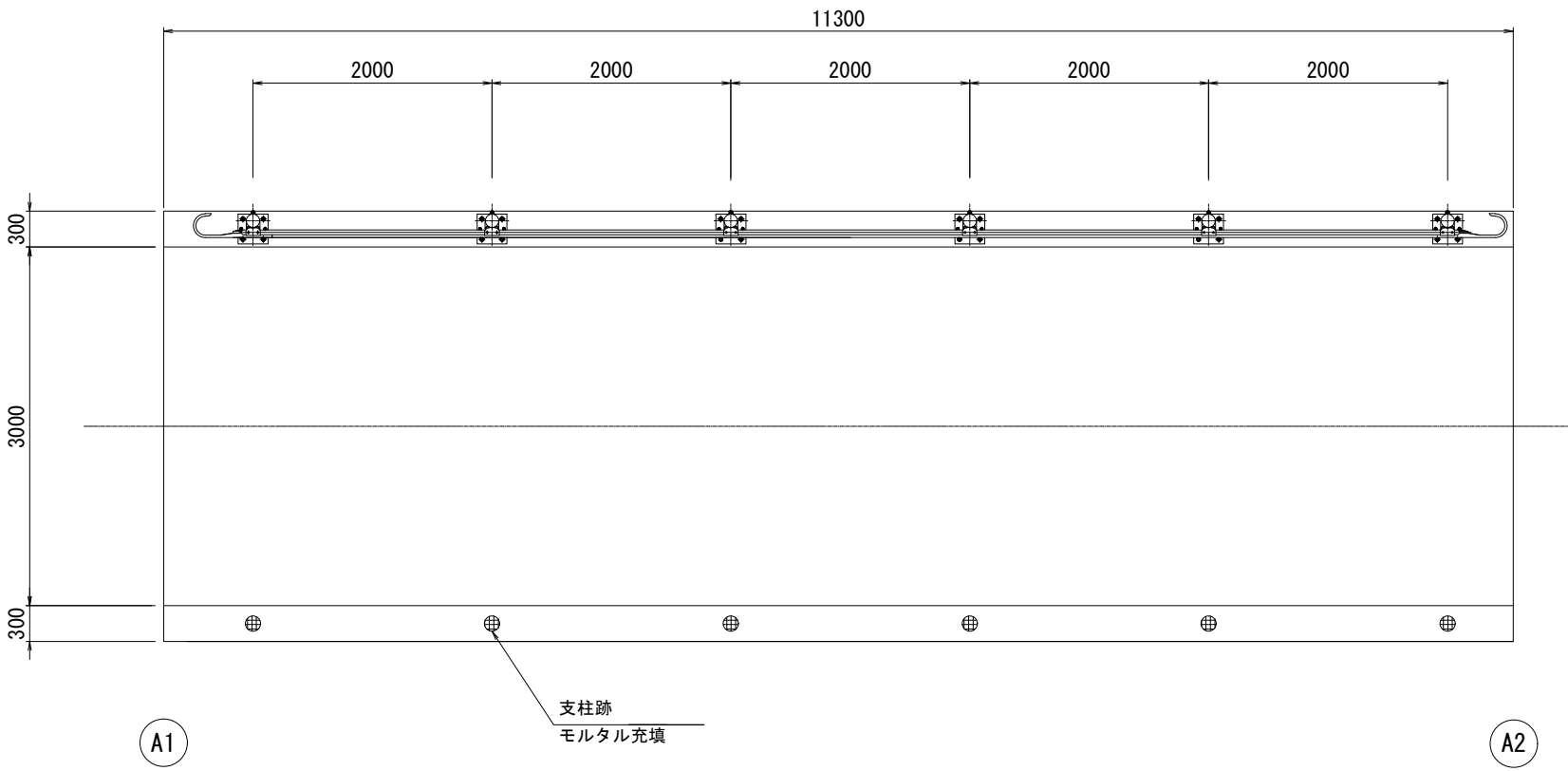
注) < >内はA2部を示す。

認可：実施	当初	第	回家更
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号		
河川名 路線名 地区名	市道新川線		
工事名	橋梁（橋本橋）補修工事		
地名	長浜市西浜井町大浦池		
図面名	橋本橋 補修図 (2)		
縮尺	図示		
図面番号	5		
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課			

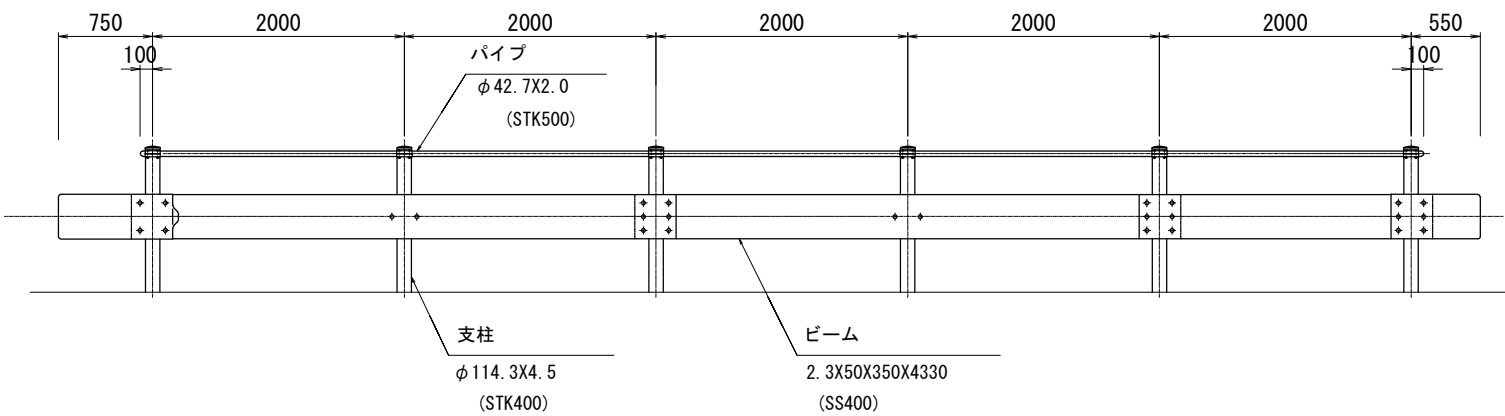
橋本橋 補修図(3) S=1:30

防護柵取替え工

橋 面

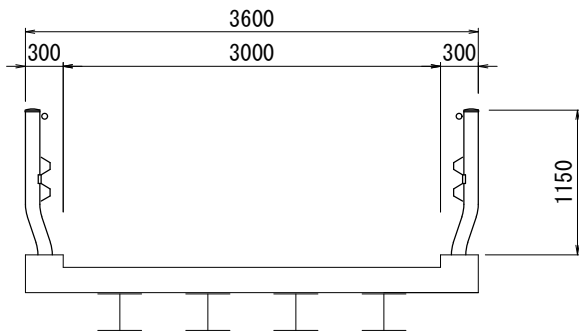


側 面 図

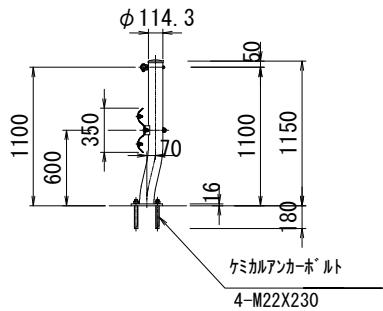


※ 製作，設置するにあたっては，現地寸法を確認の上行うこと。

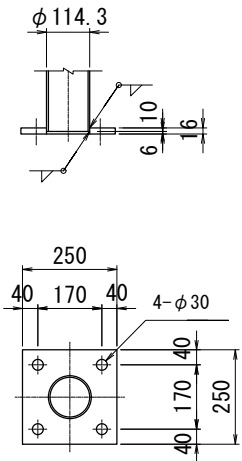
断 面 図



支 柱



ベースプレート S=1:10

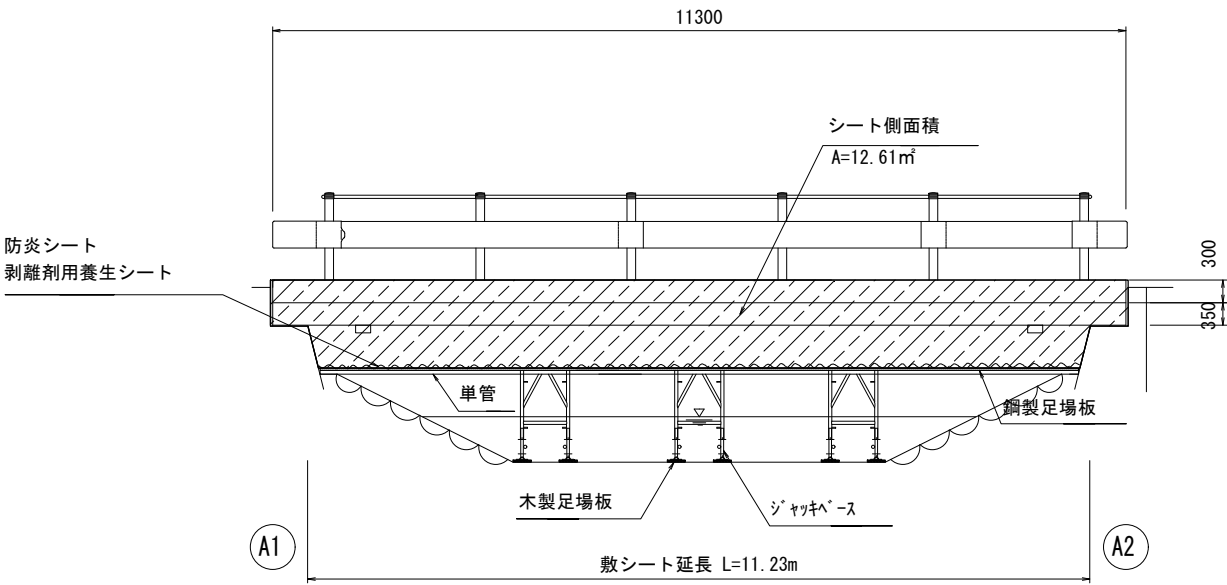


認可：実施	当初 第 回変更
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号
河 川 名	市道新川線
路 線 名	市道新川線
地 区 名	市道新川線
工 事 名	橋梁（橋本橋他）補修工事
地 名	長浜市西浅井町大浦池
図 面 名	橋本橋 補修図(3)
縮 尺	図 示
図 面 番 号	6
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	

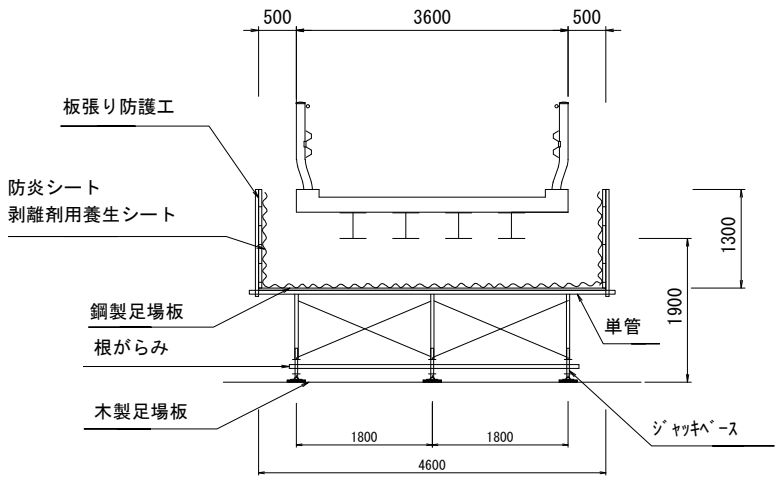
橋本橋 仮設図  
(参考図)

S=1:50

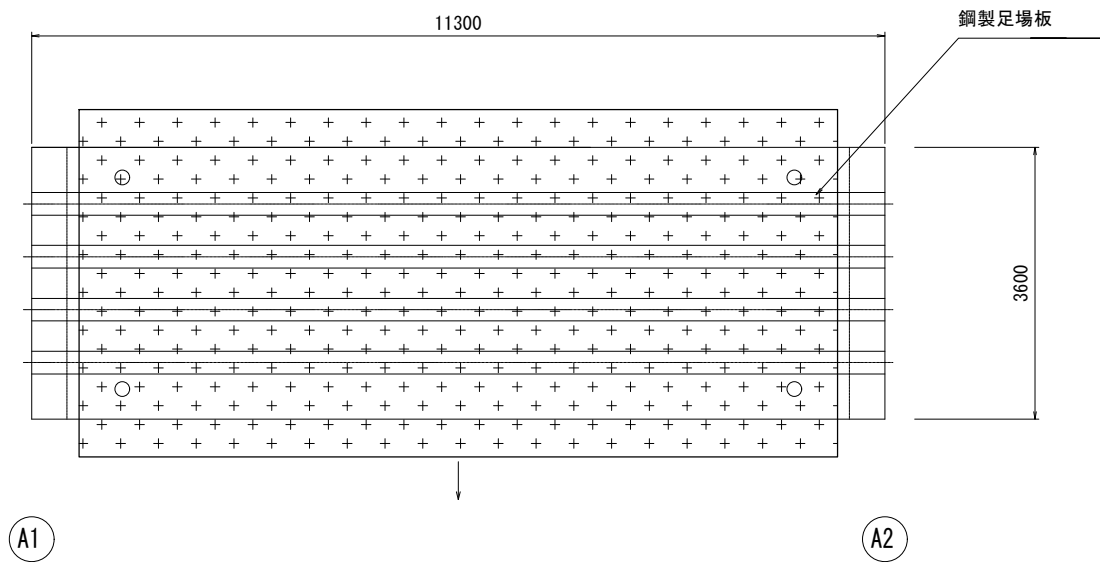
側面図



断面図



平面図

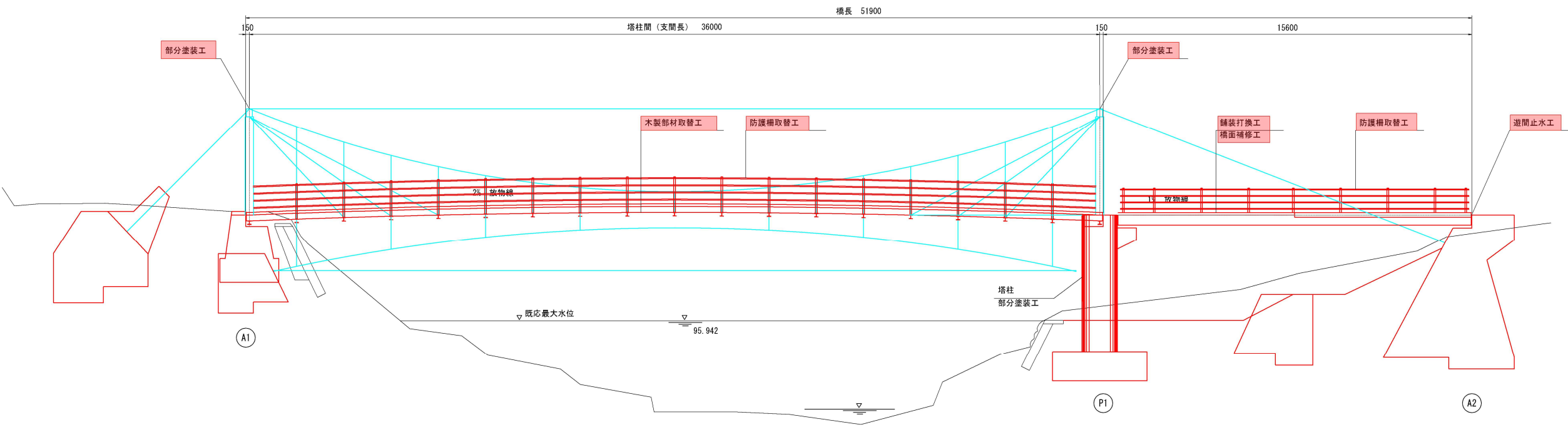


認可：実施	<input checked="" type="checkbox"/> 当初 <input type="checkbox"/> 第 回変更
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号
河川名 路線名 地区名	市道新川線
工事名	橋梁（橋本橋他）補修工事
地名	長浜市西浅井町大浦池
図面名	橋本橋 仮設図（参考図）
縮尺	1:50
図面番号	7
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	

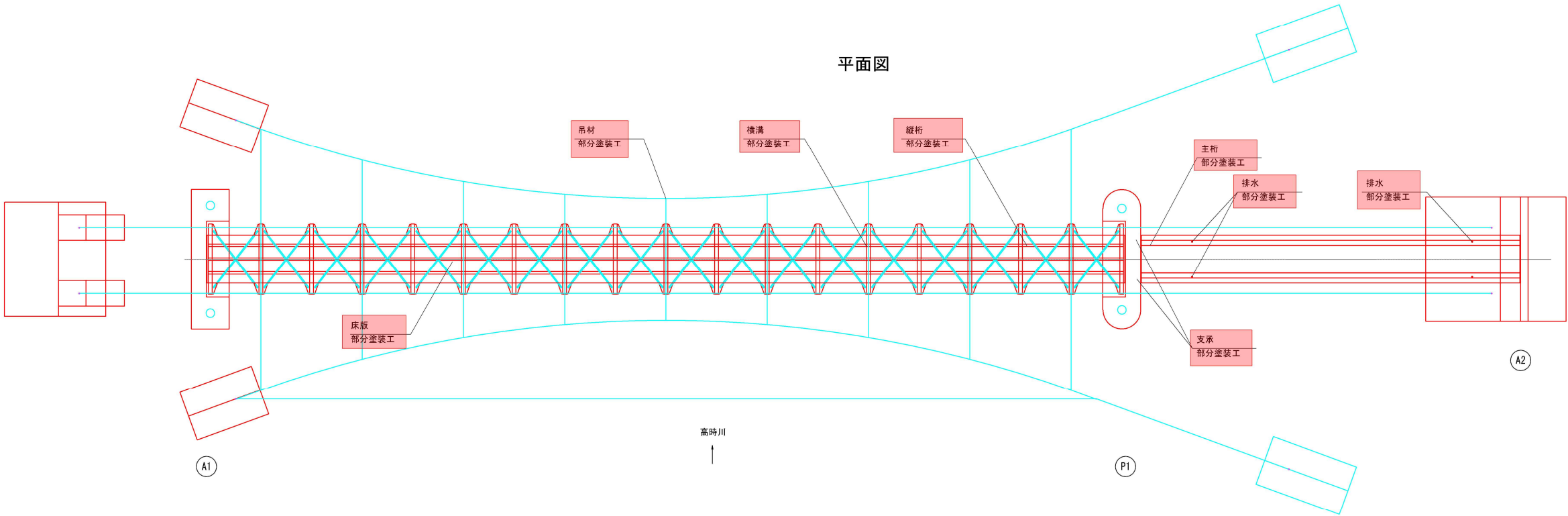
大宮橋 補修一般図

S=1:100

側面図



平面図



補修項目

部 材	補 修 項 目
上部工	部分塗装工
下部工	部分塗装工
支承	部分塗装工
橋面他	木製部材取替工・遊間止水工・橋面補修工・防護柵取替工

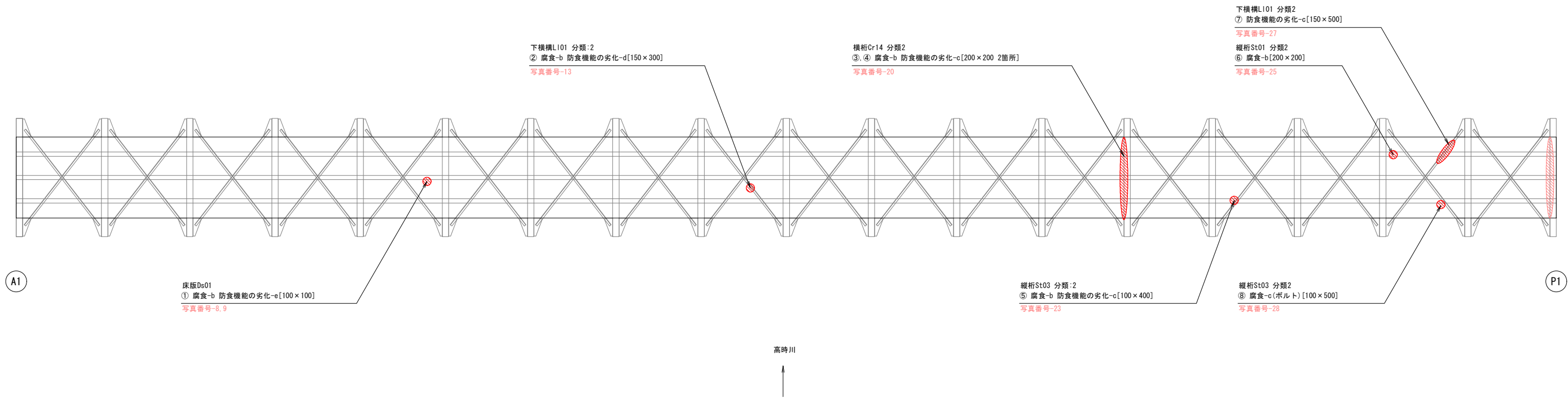
認可：実施	当初 策 回策更
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号
河 川 名	市道大見線
路 線 名	市道大見線
地 区 名	市道大見線
工 事 名	橋梁（橋本橋他）補修工事
地 名	長浜市西浅井町大浦池
図 面 名	大宮橋 補修一般図
縮 尺	図 示
図 面 番 号	8
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	



大宮橋 補修図(その1)

S=1:50

部分塗装工  
桁下 (1径間)



塗装仕様：常温亜鉛めっき

工程	項目	塗布量 (g/m2)	実塗布量 (g/m2) ※1			回数	塗装間隔 ※2 (20℃)
			ハケ	スプレー	ドライ		
1	現場 素地調整		2種ケレン				
2	現場 ローバル	250	300	325	40	1	30分以上
3	現場 ローバル	250	300	325	40	1	
	合計	500	600	650	80		

※1 実塗布量はハケ塗装では20%、スプレー塗装では30%のロス分を含む。

※2 温度20℃、湿度65%での標準値。

部分塗装工 数量表

位置	番号	補修形状寸法		箇所数	面積
		a (mm)	b (mm)		
床版Ds01	①	100	100	1	0.010
下横構L101	②	150	300	1	0.045
横桁Gr14	③, ④	200	200	2	0.080
縦桁St03	⑤	100	400	1	0.040
縦桁St01	⑥	200	200	1	0.040
下横構L101	⑦	150	500	1	0.075
縦桁St03	⑧	100	500	1	0.050
	計				0.340

凡 例

損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひびわれ (幅0.2mm未満)		鉄筋露出		その他	
ひびわれ (幅0.2mm以上)		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		腐食	

注記

1. 現地調査により、各寸法を確認すること。

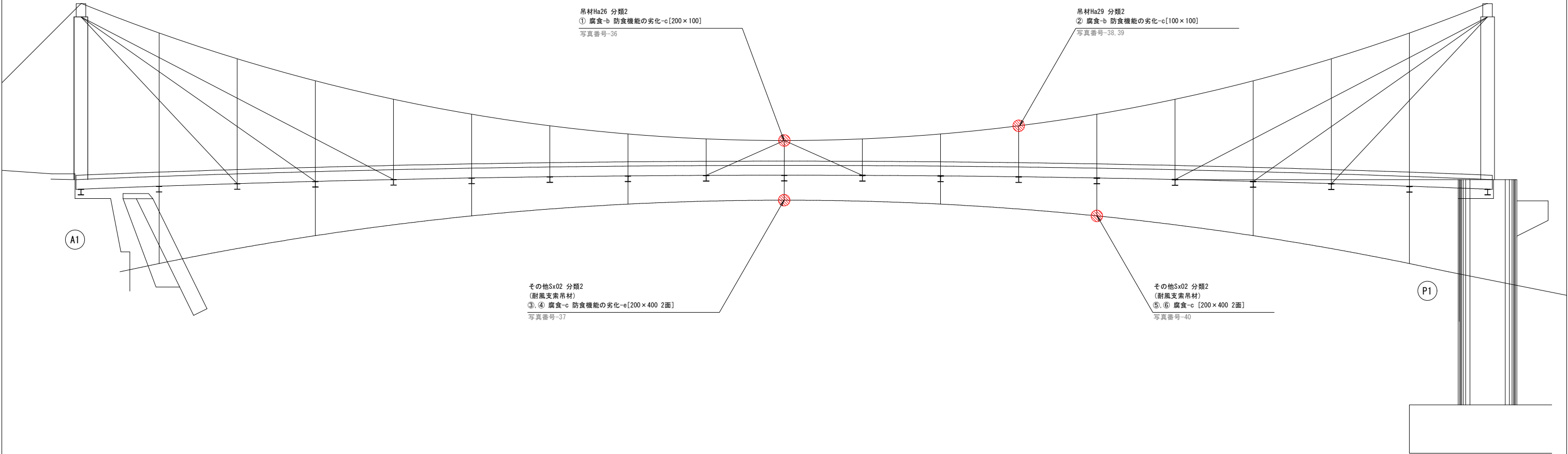
認可：実施	<input checked="" type="checkbox"/> 当初 <input type="checkbox"/> 第 回変更
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号
河 川 名	市道大見線
路 線 名	
地 区 名	
工 事 名	橋梁（橋本橋他）補修工事
地 名	長浜市西浅井町大浦池
図 面 名	大宮橋 補修図(その1)
縮 尺	図 示
図 面 番 号	9
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	

大宮橋 補修図(その2)

S=1:50

部分塗装工

上流側側面 (1径間)



塗装仕様：常温亜鉛めっき

工程		項目	塗布量 (g/m2)	実塗布量 (g/m2) ※1			回数	塗装間隔 ※2 (20℃)
				ハケ	スプレー	ドライ		
1	現場	素地調整		2種ケレン				
2	現場	ローバル	250	300	325	40	1	30分以上
3	現場	ローバル	250	300	325	40	1	
		合計	500	600	650	80		

※1 実塗布量はハケ塗装では20%、スプレー塗装では30%のロス分を含む。

※2 温度20℃、湿度65%での標準値。

部分塗装工 数量表

位置	番号	補修形状寸法		箇所数	面積
		a (mm)	b (mm)		
吊材Ha26	①	200	100	1	0.020
吊材Ha29	②	100	100	1	0.010
その他Sx02	③、④	200	400	2	0.160
	⑤、⑥	200	400	2	0.160
	計				0.350

凡 例

損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひびわれ (幅0.2mm未満)		鉄筋露出		その他	
ひびわれ (幅0.2mm以上)		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		腐食	

注記

1. 現地調査により、各寸法を確認すること。

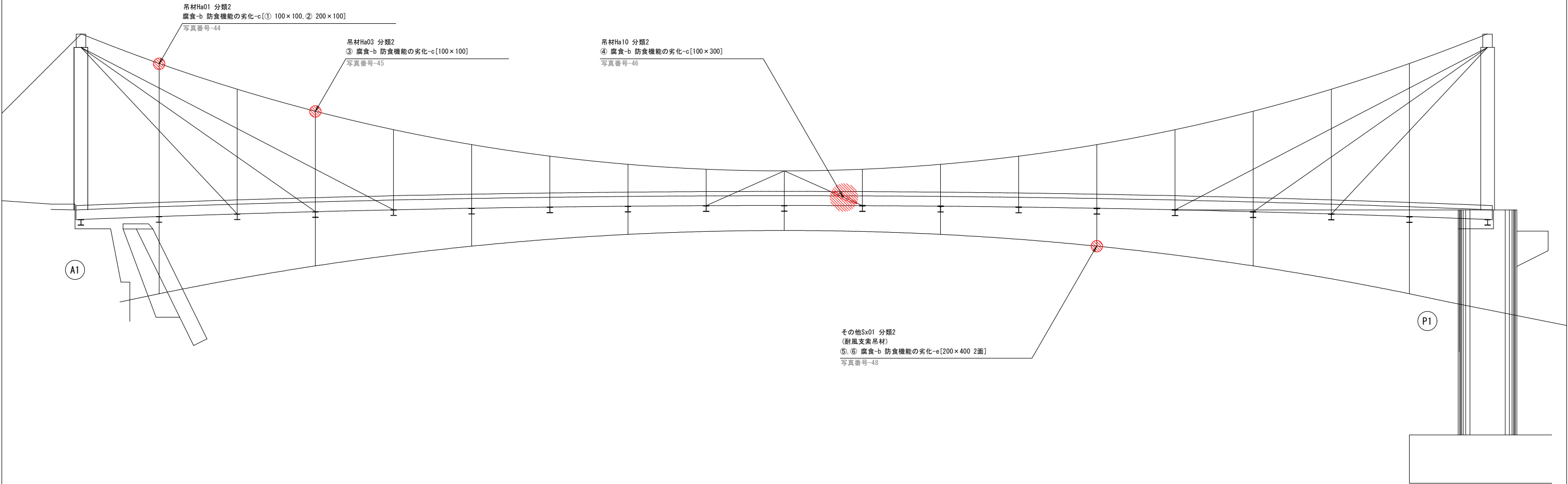
認可：実施	<input checked="" type="checkbox"/> 当初 <input type="checkbox"/> 第 <input type="checkbox"/> 回変更
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号
河 川 名	市道大見線
路 線 名	
地 区 名	
工 事 名	橋梁（橋本橋他）補修工事
地 名	長浜市西浅井町大浦他
図 面 名	大宮橋 補修図(その2)
縮 尺	図 示
図 面 番 号	10
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	

大宮橋 補修図(その3)

S=1:50

部分塗装工

下流側側面 (1径間)



塗装仕様：常温亜鉛めっき

工程		項目	塗布量 (g/m2)	実塗布量 (g/m2) ※1			回数	塗装間隔 ※2 (20℃)
				ハケ	スプレー	ドライ		
1	現場	素地調整						
2	現場	ローバル	250	300	325	40	1	30分以上
3	現場	ローバル	250	300	325	40	1	
		合計	500	600	650	80		

※1 実塗布量はハケ塗装では20%、スプレー塗装では30%のロス分を含む。

※2 温度20℃、湿度65%での標準値。

部分塗装工 数量表

位置	番号	補修形状寸法		箇所数	面積
		a (mm)	b (mm)		
吊材Ha01	①	100	100	1	0.010
	②	200	100	1	0.020
吊材Ha03	③	100	100	1	0.010
吊材Ha10	④	100	300	1	0.030
その他Sx01	⑤, ⑥	200	400	2	0.160
	計				0.230

凡 例

損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひびわれ (幅0.2mm未満)		鉄筋露出		その他	
ひびわれ (幅0.2mm以上)		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		腐食	

注記

1. 現地調査により、各寸法を確認すること。

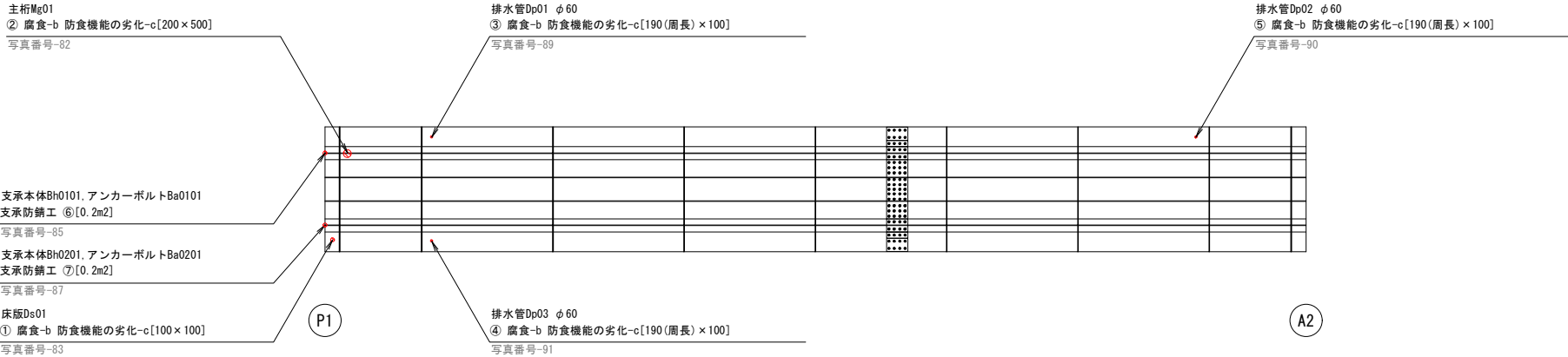
認可：実施	<input checked="" type="checkbox"/> 当初 <input type="checkbox"/> 第 回変更
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号
河 川 名	市道大見線
路 線 名	
地 区 名	
工 事 名	橋梁（橋本橋他）補修工事
地 名	長浜市西浅井町大浦池
図 面 名	大宮橋 補修図(その3)
縮 尺	図 示
図 面 番 号	11
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	

大宮橋 補修図(その4)

S=1:50

部分塗装工

桁下 (2径間)



塗装仕様：常温亜鉛めっき

項目			塗布量 (g/m2)	実塗布量 (g/m2) ※1		塗膜 (μm)	回数	塗装間隔 ※2 (20℃)
				ハケ	スプレー			
1	現場	素地調整						
2	現場	ローバル	250	300	325	40	1	30分以上
3	現場	ローバル	250	300	325	40	1	
		合計	500	600	650	80		

※1 実塗布量はハケ塗装では20%、スプレー塗装では30%のロス分を含む。  
※2 温度20℃、湿度65%での標準値。

部分塗装工 数量表

位置	番号	補修形状寸法		箇所数	面積
		a (mm)	b (mm)		
床版Ds01	①	100	100	1	0.010
主桁Mg01	②	200	500	1	0.100
排水管Dp01	③	190	100	1	0.019
排水管Dp03	④	190	100	1	0.019
排水管Dp02	⑤	190	100	1	0.019
支承本体Bh101	⑥	-	-	1	0.200
支承本体Bh202	⑦	-	-	1	0.200
	計				0.567

凡 例

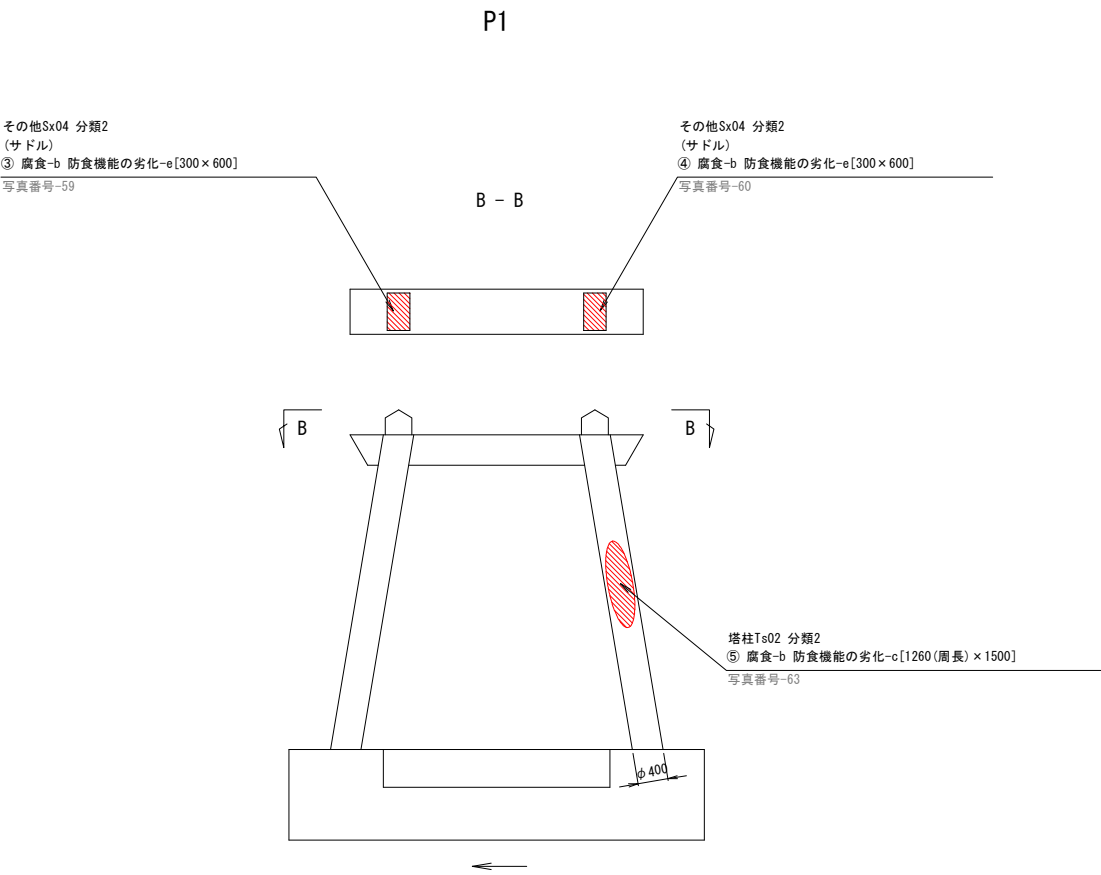
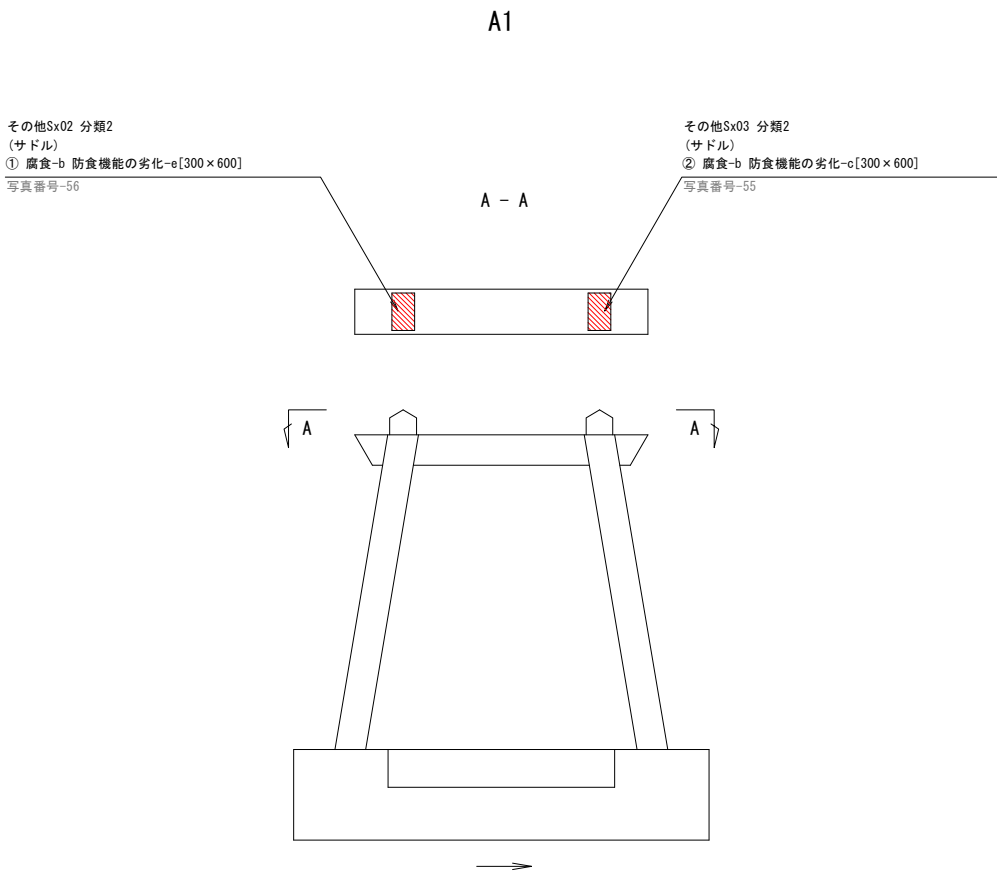
損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひびわれ (幅0.2mm未満)		鉄筋露出		その他	
ひびわれ (幅0.2mm以上)		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		腐食	

注記  
1. 現地調査により、各寸法を確認すること。

認可：実施	<input checked="" type="checkbox"/> 当初 <input type="checkbox"/> 第 <input type="checkbox"/> 回変更
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号
河 川 名	市道大見線
路 線 名	
地 区 名	
工 事 名	橋梁（橋本橋他）補修工事
地 名	長浜市西浅井町大浦他
図 面 名	大宮橋 補修図(その4)
縮 尺	図 示
図 面 番 号	12
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	

大宮橋 補修図(その5) S=1:50

部分塗装工  
主塔



塗装仕様：常温亜鉛めっき

工程		項目	塗布量 (g/m2)	実塗布量 (g/m2) ※1			回数	塗装間隔 ※2 (20℃)
				ハケ	スプレー	ドライ		
1	現場	素地調整		2種ケレン				
2	現場	ローバル	250	300	325	40	1	30分以上
3	現場	ローバル	250	300	325	40	1	
		合計	500	600	650	80		

※1 実塗布量はハケ塗装では20%、スプレー塗装では30%のロス分を含む。

※2 温度20℃、湿度65%での標準値。

部分塗装工 数量表

位置	番号	補修形状寸法		箇所数	面積
		a (mm)	b (mm)		
その他Sx02	①	300	600	1	0.180
その他Sx03	②	300	600	1	0.180
その他Sx04	③	300	600	1	0.180
	④	300	600	1	0.180
塔柱Ts02	⑤	1260	1500	1	1.890
	計				2.610

凡 例

損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひびわれ (幅0.2mm未満)		鉄筋露出		その他	
ひびわれ (幅0.2mm以上)		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		腐食	

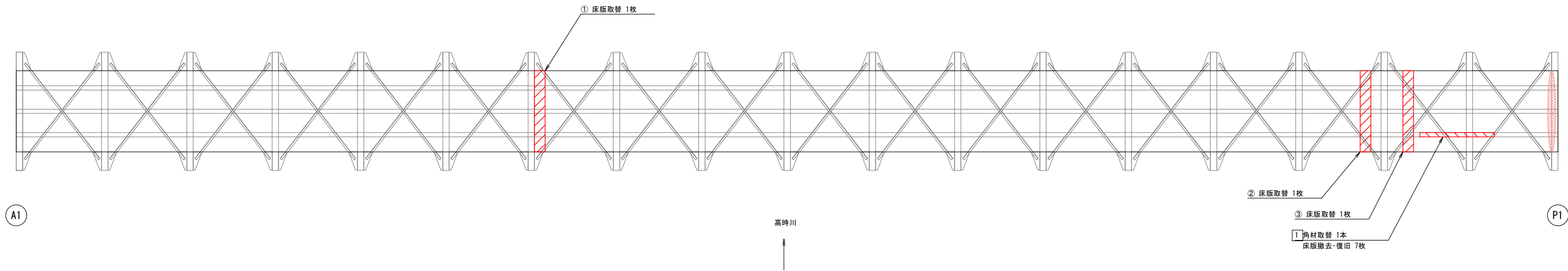
注記

1. 現地調査により、各寸法を確認すること。

認可：実施	<input checked="" type="checkbox"/> 当初 <input type="checkbox"/> 第 <input type="checkbox"/> 回変更
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号
河 川 名	市道大見線
路 線 名	
地 区 名	
工 事 名	橋梁（橋本橋他）補修工事
地 名	長浜市西浅井町大浦池
図 面 名	大宮橋 補修図(その5)
縮 尺	図 示
図 面 番 号	13
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	

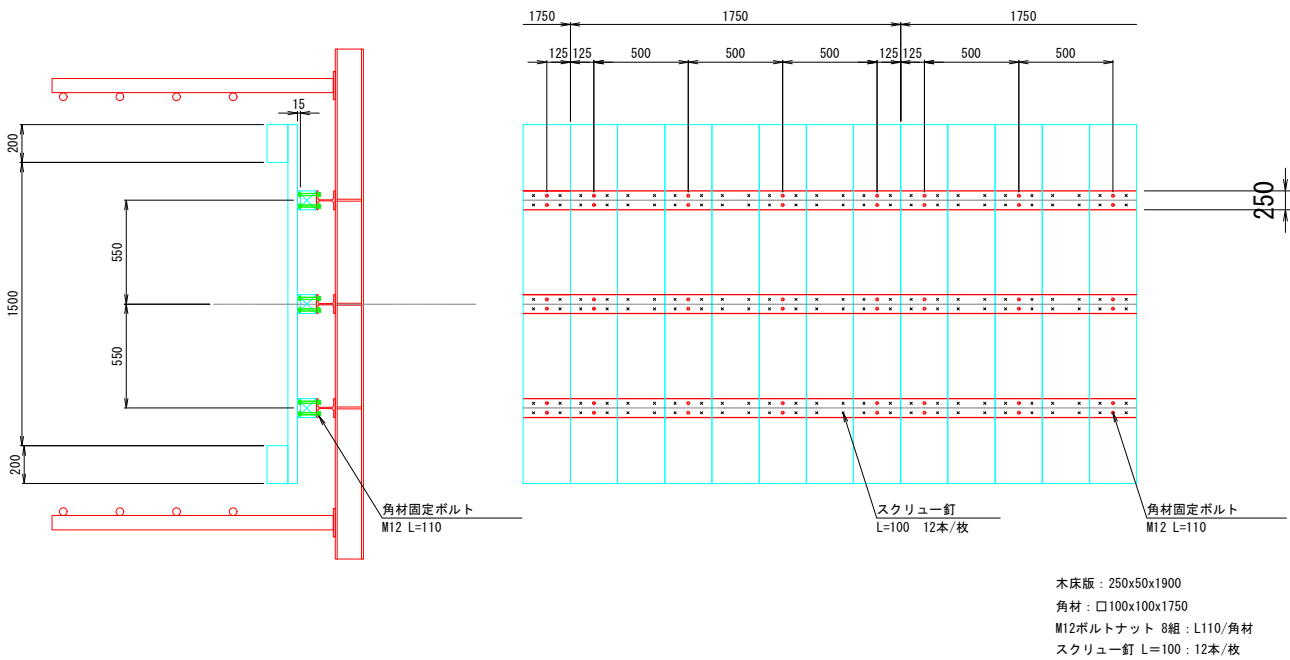
大宮橋 補修図(その6)

木製部材取替工  
桁下 (1径間)



木床版詳細図

S=1:20



木床版 : 250x50x1900  
角材 : □100x100x1750  
M12ボルトナット 8組 : L110/角材  
スクリュー釘 L=100 : 12本/枚

木製部材取替工 数量表

工 程	種 別	規 格	単 位	数 量	備 考
木製部材取替工	木床版部分取替	W250x50xL1900mm	枚	3	1.4m2
	スクリュー釘	L=100mm	本	120	
	角材取替	□100x100x1750mm	本	1	
	ボルトナット類	M12ボルト・ナット L=110mm	組	8	
	木床版撤去・復旧	W250x50xL1900mm	枚	7	3.3m2

※) 取替える木製部材は、杉材(1等材程度)を想定する。また、防蟻処理として加圧注入処理(AA)を施すこと。

注記

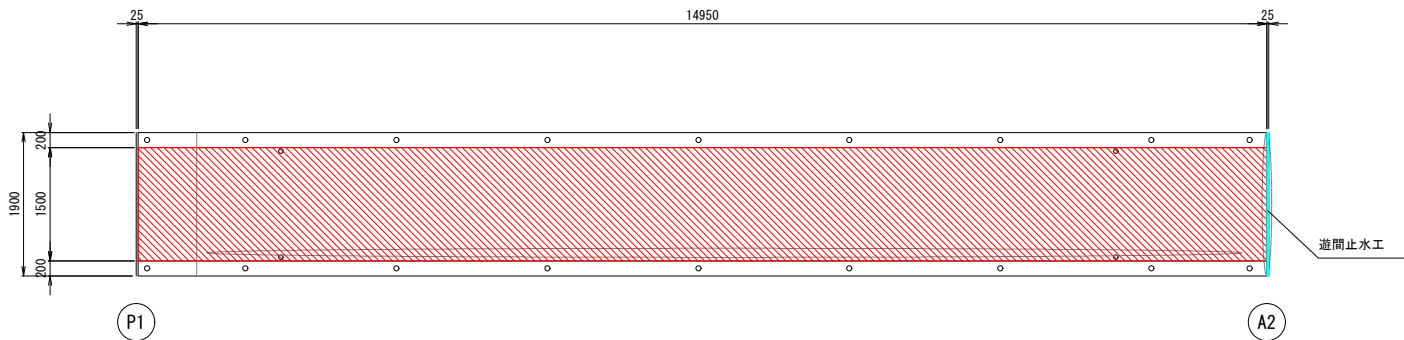
1. 現地調査により、各寸法を確認すること。

認可：実施	<input checked="" type="checkbox"/> 当初 <input type="checkbox"/> 第 回変更
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号
河 川 名	市連大見線
路 線 名	
地 区 名	
工 事 名	橋梁(橋本橋他)補修工事
地 名	長浜市西浅井町大浦池
図 面 名	大宮橋 補修図(その6)
縮 尺	図 示
図 面 番 号	14
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	

大宮橋 補修図(その7)

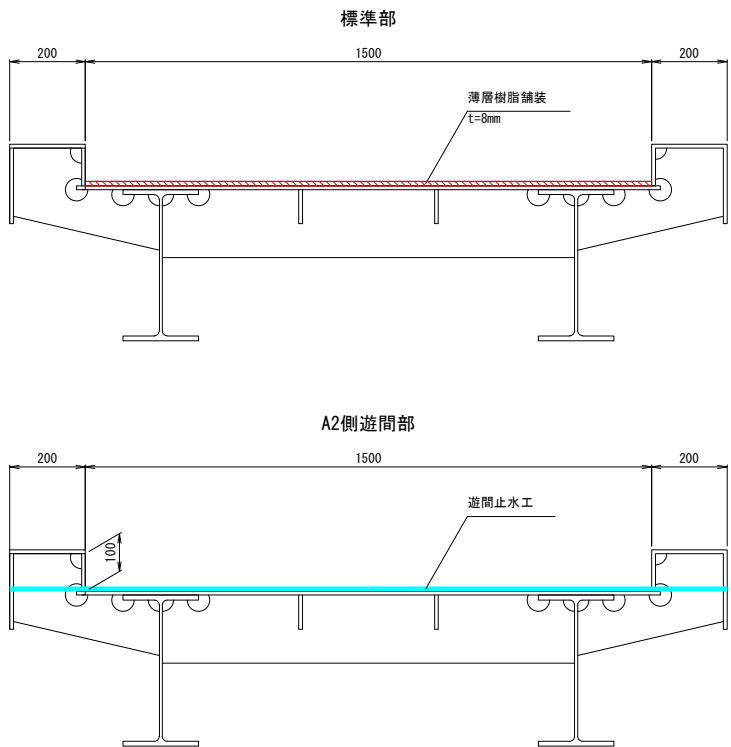
舗装打換工・遊間止水工  
橋面

2径間 橋面 S=1:50

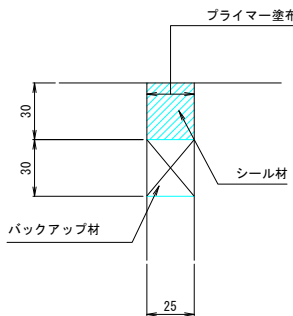


防滑性ビニル床シート撤去  
薄層樹脂舗装(樹脂モルタル舗装t=8mm)  
+橋面防水工(ゴム系塗膜防水)

2径間 断面図 S=1:10



遊間止水工詳細図 S=1:2



舗装打換工・遊間止水工 数量表

工 種	種 別	規 格	単 位	数 量	備 考
遊間止水工	遊間止水工	設置延長	m	1.9	
	バックアップ材	ポリエチレンフォーム	ℓ	1.4	
	シール材	シリコン系シーリング材	ℓ	1.4	
舗装打換工	既設シート撤去	防滑性ビニル床シート	m2	22.4	
	舗装工	薄層エポキシ樹脂舗装	m2	22.4	
	橋面防水工	ゴム溶剤型塗膜系防水	m2	22.4	

注記

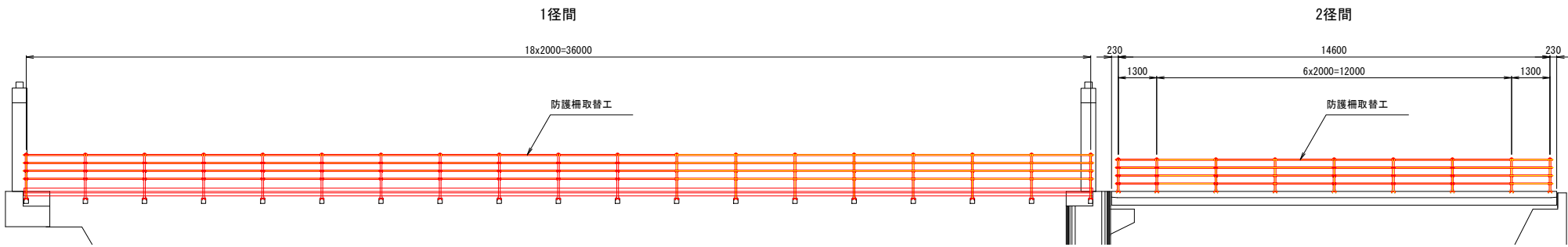
1. 現地調査により、各寸法を確認すること。

認可：実施	当初 第 回家更
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号
河 川 名	市道大見線
路 線 名	
地 区 名	
工 事 名	橋梁(橋本橋他)補修工事
地 名	長浜市西浅井町大浦他
図 面 名	大宮橋 補修図(その7)
縮 尺	図 示
図 面 番 号	15
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	

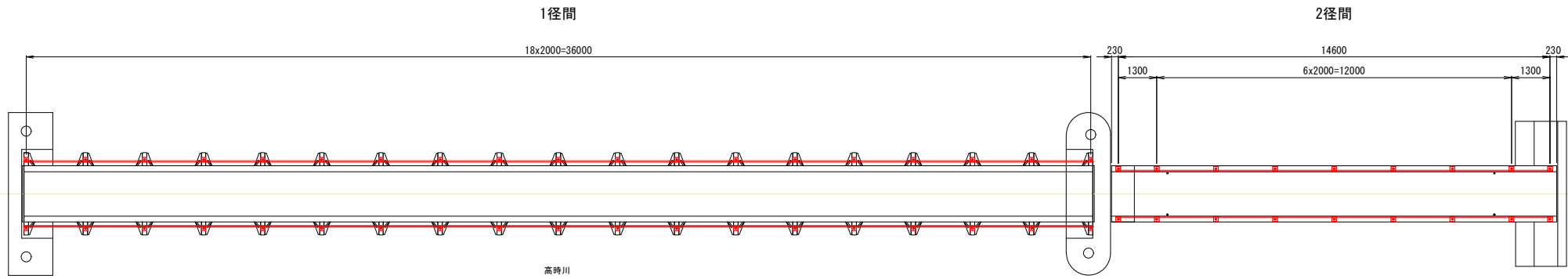
大宮橋 補修図(その8)

防護柵取替工

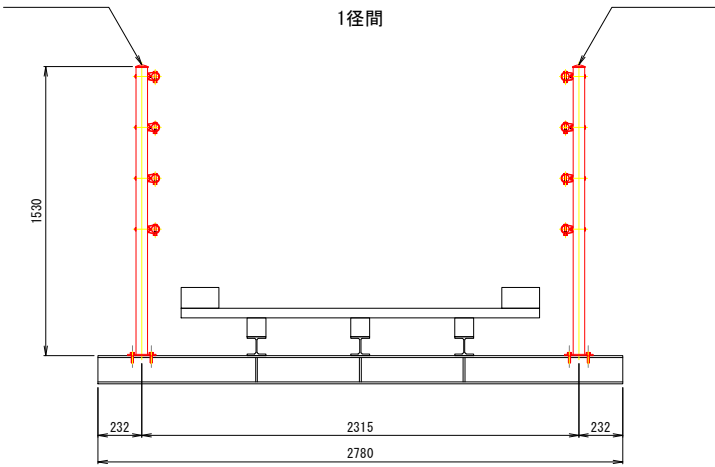
側面図 S=1:100



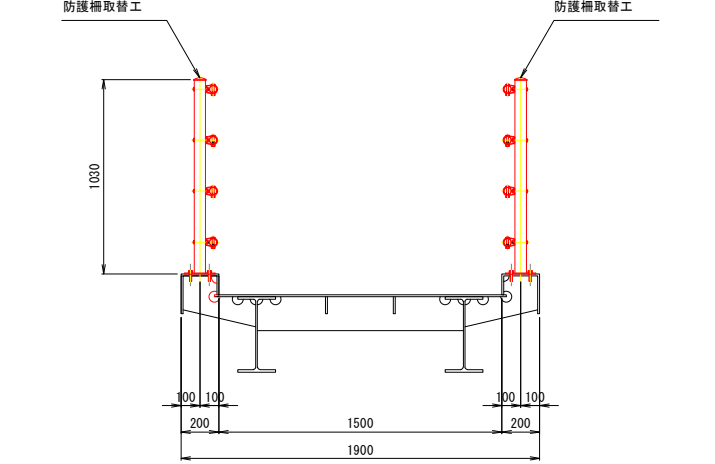
平面図 S=1:100



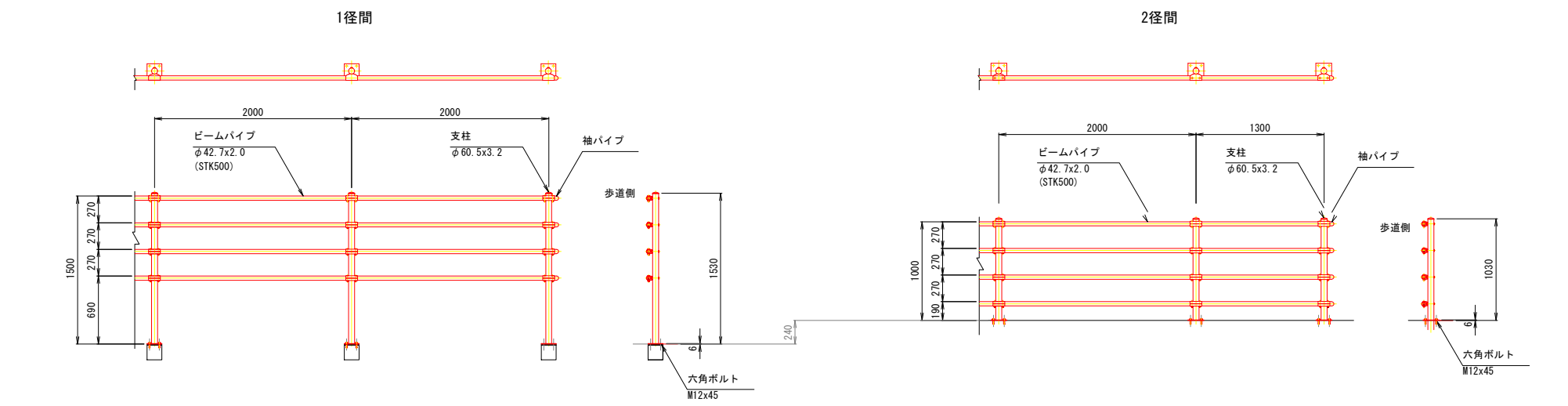
断面図 S=1:20



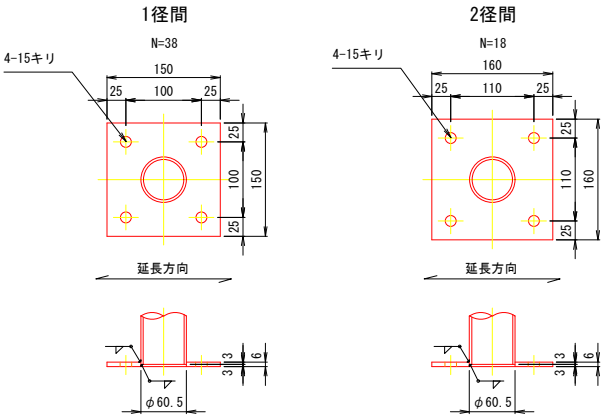
2径間



組立図 S=1:30



ベースプレート部詳細 S=1:5



防護柵取替工 数量表

工種	種別	規格	単位	数量	備考
防護柵取替工	転落防止柵	H=1.5m ベースプレート式	m	72.00	
		H=1.0m ベースプレート式	m	29.20	

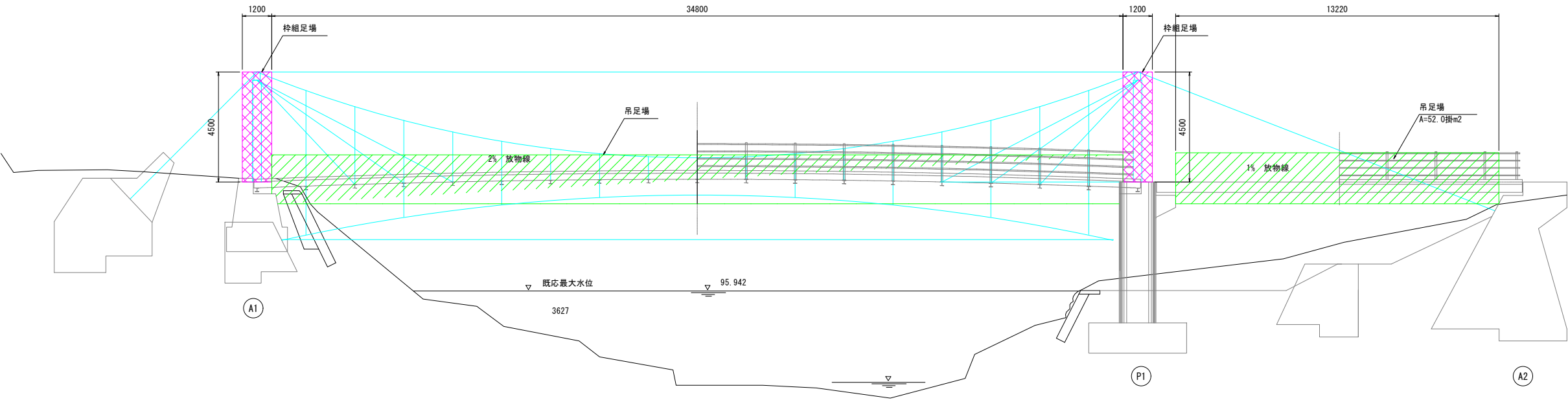
注記  
1. 現地調査により、各寸法を確認すること。

認可：実施	当初 第 回家更
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号
河川名	市道大見線
路線名	
地区名	
工事名	橋梁（橋本橋他）補修工事
地名	長浜市西浅井町大浦池
図面名	大宮橋 補修図(その8)
縮尺	図示
図面番号	16
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	

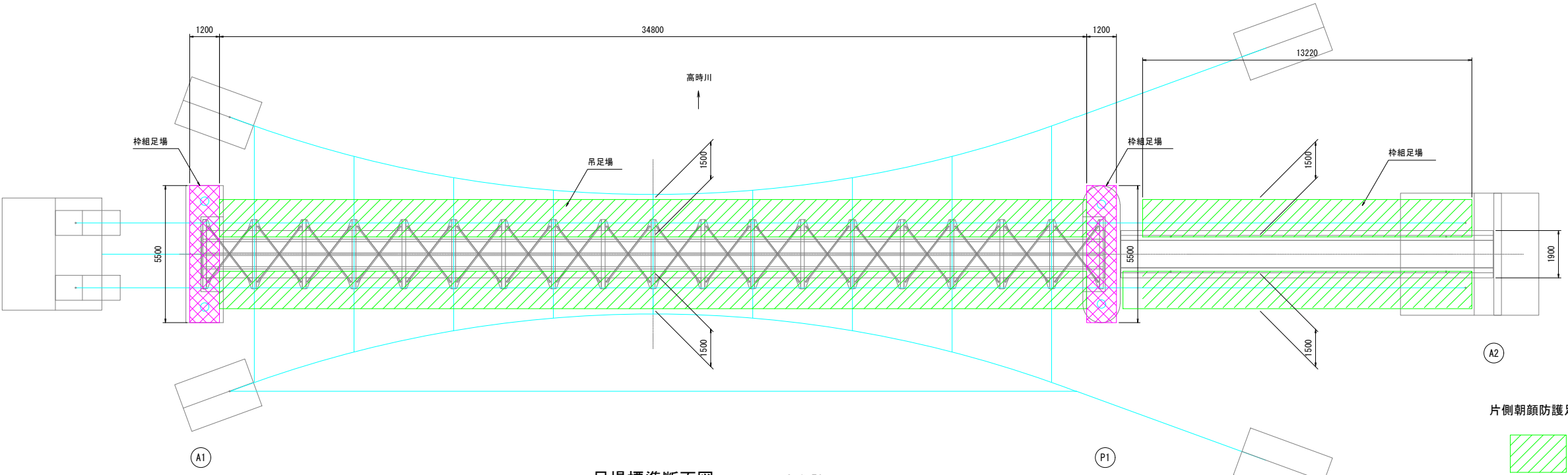


大宮橋 足場参考図 S=1:100

側面図



平面図

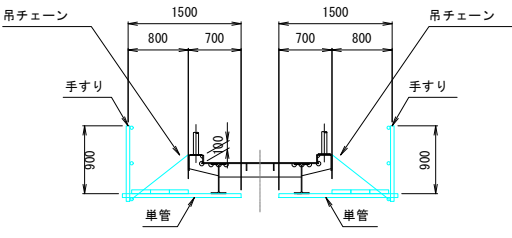
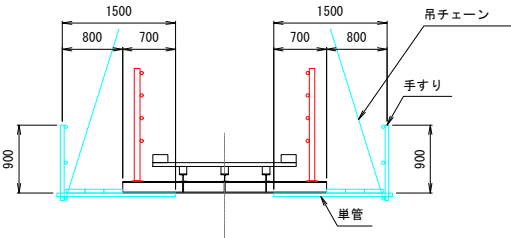


足場標準断面図

S=1:50

第1径間

第2径間



片側朝顔防護足場



枠組足場範



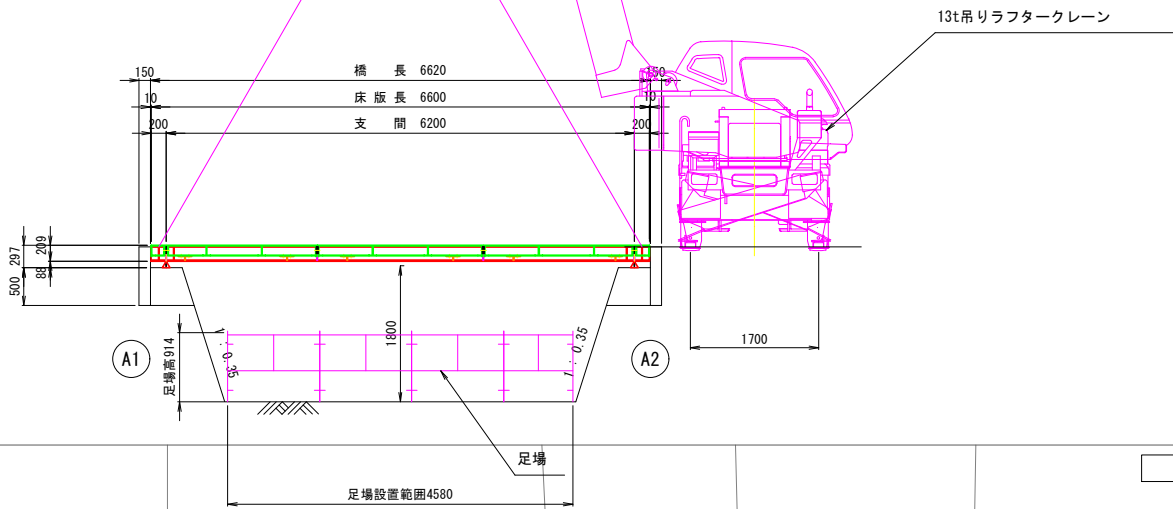
注記  
1. 現地調査により、各寸法を確認すること。

認可：実施	当初 第 回家更
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号
河川名	市道大見線
路線名	
地区名	
工事名	橋梁（橋本橋他）補修工事
地名	長浜市西浅井町大浦池
図面名	大宮橋 足場参考図
縮尺	図示
図面番号	17
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	

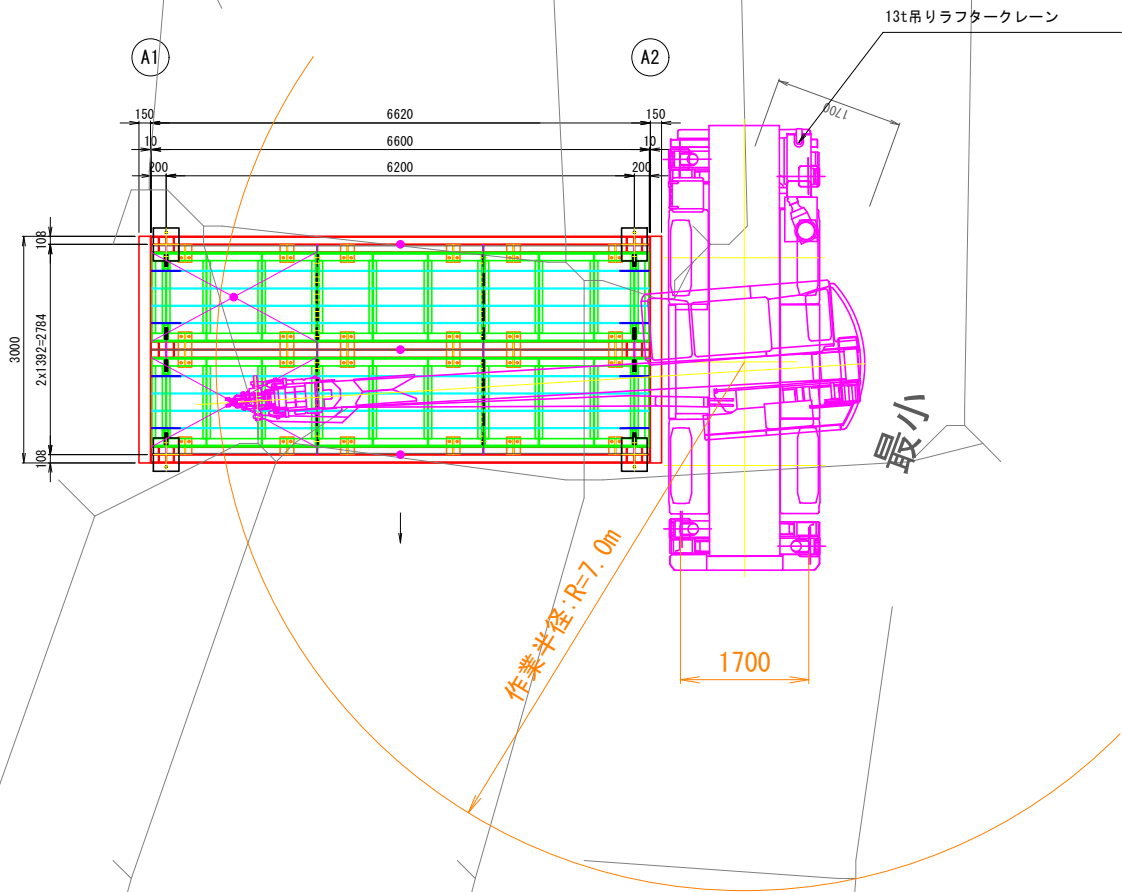
無名橋(7041) 架設計画図

S=1:50

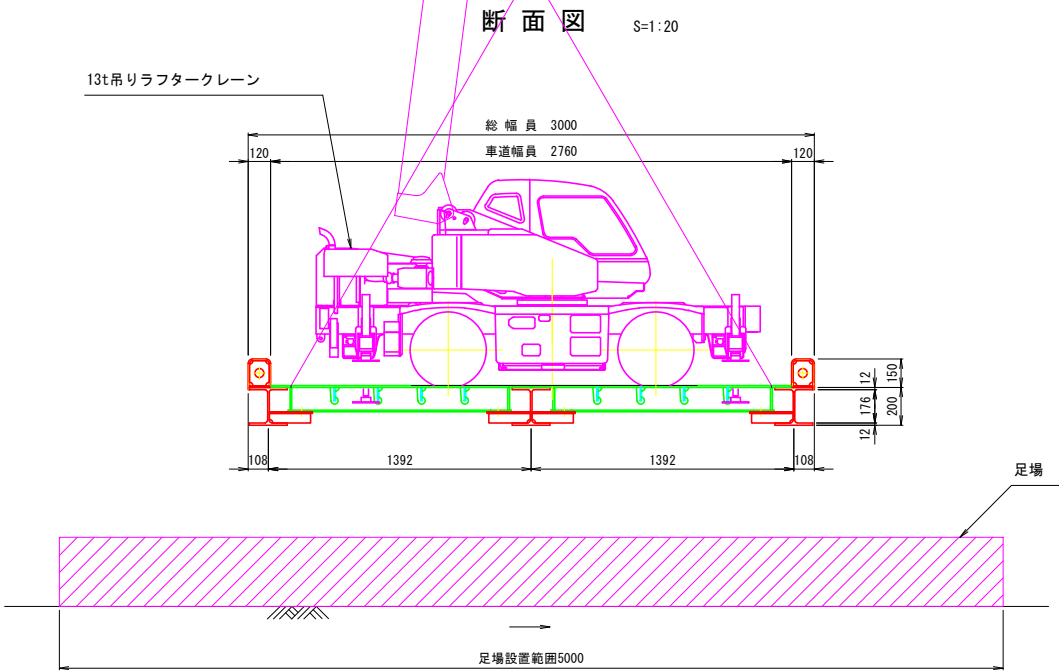
側面図



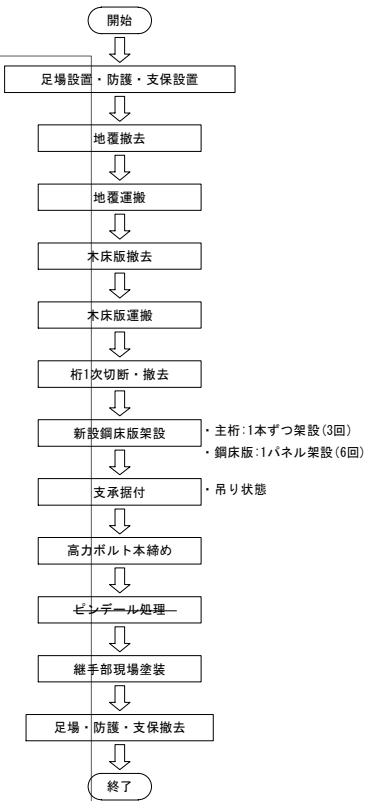
平面図



断面図



架設フロー



架設要領

(13t吊りラフタークレーン)

- ・ブロック重量 (Max) : W1 = 0.42t
- ・フック重量 : W2 = 0.09t
- ・吊荷重 : W = 0.42t + 0.09t = 0.51t
- ・クレーン能力 : 0.66t > 0.51t → OK

アウトリガ最小張出 (1.7m X型アウトリガ)						
ブーム長さ 作業半径	5.3m	9.0m	12.7m	16.4m	20.1m	23.8m
1.0m	8.0 (4.9)	6.0 (4.9)				
1.5m	7.0 (4.9)	6.0 (4.9)	6.0 (4.9)			
2.0m	5.65 (4.9)	5.4 (4.9)	5.5 (4.9)	5.0 (4.9)		
2.5m	3.85	3.8	3.6	3.3	3.3	
3.0m	2.85	2.85	2.7	2.7	2.7	
3.5m	2.25	2.1	2.0	2.15	2.2	2.2
4.0m	1.75	1.65	1.6	1.7	1.8	1.85
4.5m		1.3	1.3	1.4	1.5	1.55
5.0m		0.98	1.05	1.1	1.25	1.35
5.5m		0.78	0.83	0.9	1.05	1.15
6.0m		0.62	0.63	0.75	0.9	0.97
7.0m		0.32	0.27	0.47	0.65	0.66
8.0m						0.41
A (°)	0~82	29~82	49~82	59~82	62~82	67~82

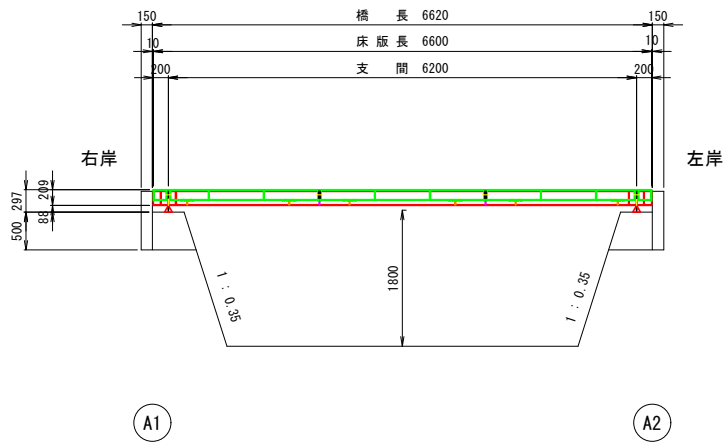
( )内は、GR-130N(2W)型の値です。 A: ブーム角度の範囲(無負荷時)

認可: 実施	当初 第 回家更
年度: 番号	令和 5 年度 北建第28号
河 川 名	市道木之本廣瀬赤川線
路 線 名	
地 区 名	
工 事 名	橋梁(橋本橋他)補修工事
地 名	長浜市西浅井町大浦他
図 面 名	無名橋(7041)架設計画図
縮 尺	図 示
図 面 番 号	18
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	

無名橋(7041) 橋梁一般図

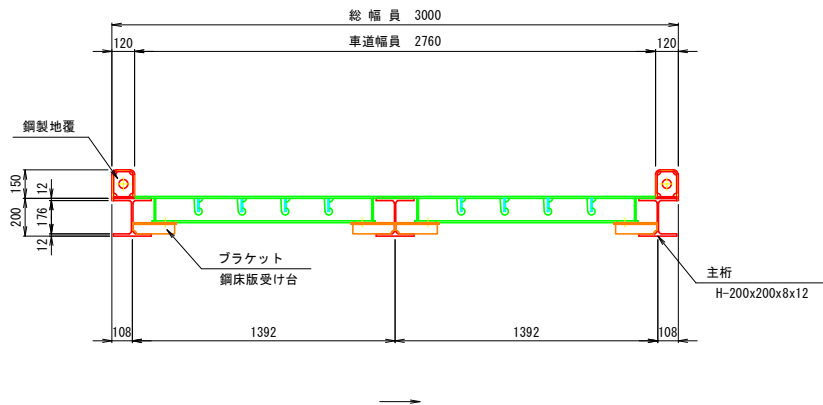
S=1:50

側面図

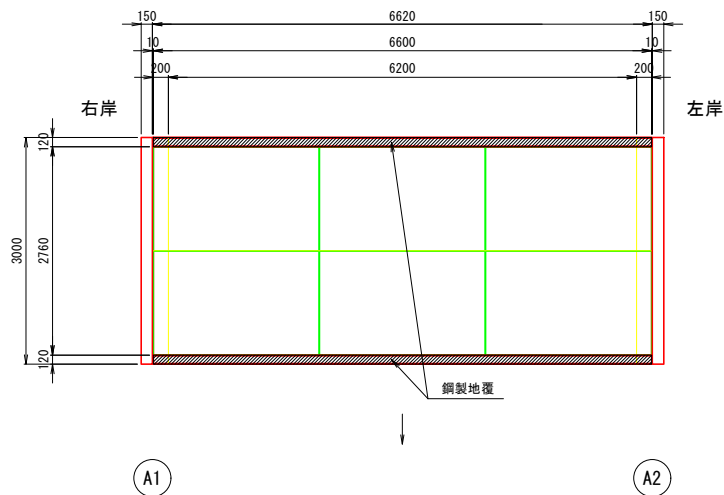


断面図(横桁部)

S=1:20

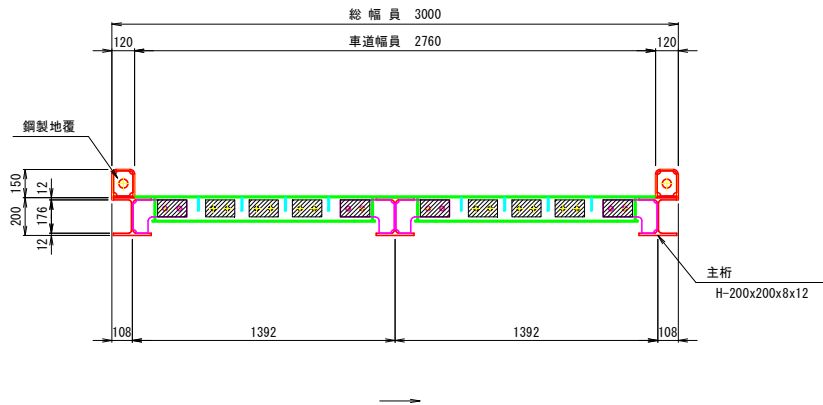


平面図(橋面)

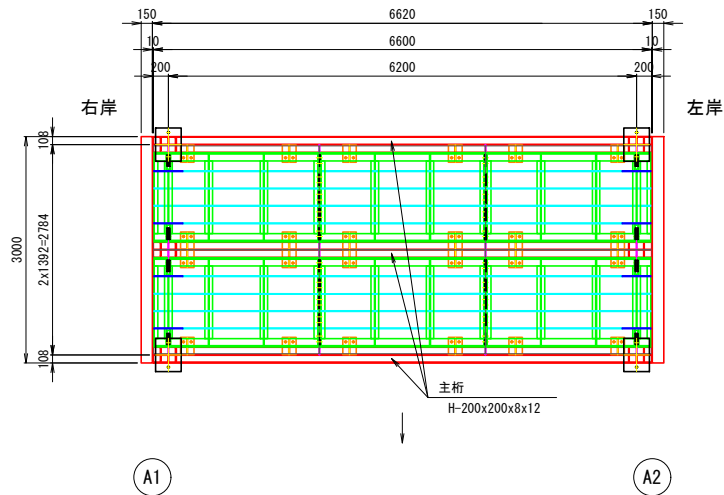


断面図(連結部)

S=1:20



平面図(鋼床版)



設計条件

道路規格	
形式	単純鋼床版溶融亜鉛メッキ板桁橋(3主桁)
	*溶融亜鉛メッキ仕様
	主桁及び鋼床版: JISZ 8641 HDZ T77 膜厚77 $\mu$ m以上
	アンカボルト(ネジ部): JISZ 8641 HDZ T49 膜厚49 $\mu$ m以上
	現場連結(溶融亜鉛メッキ高力ボルト): M22(F8T)、ナット(F10)、座金(F35)
	*主桁と鋼床版の現場連結部: 「不メッキ部」の仕様
	1) 前処理: リン酸塩処理
	2) リン酸塩処理後4時間以内、「不メッキ部」に耐薬品性及び耐熱性塗料
	(ZD-1系塗料)2層塗り
	3) 部材を溶融亜鉛めっき槽に入れる直前、「不メッキ部」を耐熱テープでシールする
	*仮組立について
	仮組立は溶融亜鉛「メッキ前」及び「メッキ後」の2回、製作工場内で行う(ひずみ修正)
	検査合格したメッキ後のデータ、即ち支間長、主桁間隔、製作キャンパー等のデータを
	現場架設データとする
	*スカラップについて
	溶融亜鉛メッキ桁の「スカラップ」は一般に「R=40以上」が標準
	本橋は構造高制限から桁高が低く「R=20」としている
	「亜鉛だまり」が出来ないような作業が必要
橋長	6.620 m
桁長	6.600 m
支間長	6.200 m
支承	ゴム支承(横層タイプ): Ge[クロロブレンゴム]+内部鋼板(Ge:せん断弾性係数=0.8 N/mm <sup>2</sup> )
斜角	90°
平面線形	R = $\infty$
縦断勾配	i = 0%
横断勾配	i = 0%
幅員構成	総幅員 3.000 m 有効幅員(車道幅員) 2.760 m
舗装	無し(溶融亜鉛メッキ鋼板に「すべり止め塗装」する)
使用鋼材	橋鋼板(SF400・SS400相当) 構造用鋼材(SS400、SM400)
活荷重	2 tonトラック
設計活荷重	T-荷重(8 kN)
雪荷重	考慮しない
風荷重	考慮しない
温度変化	考慮しない
温度差	考慮しない
設計震度	kh = $\pm$ 0.3(レベル1地震動)、Kh2(レベル2地震動)は考慮しない
疲労設計	考慮しない
	*「道示Ⅱ8.2.1(2)表-8.2.1」
	疲労に対する安全性が確保されているとみなしてよい条件の一つである
	【交通量(日/車線)が1000台を大幅に下回る】と想定した
適用基準	道路標示方書・同解説 I共通編 平成29年11月
	道路標示方書・同解説 Ⅱ鋼橋・鋼部材編 平成29年11月
	道路標示方書・同解説 V耐震設計編 平成29年11月

ブロック重量	(t)	員数
外主桁	0.423	2
内主桁	0.451	1
鋼床版BLOCK-1	0.419	4
鋼床版BLOCK-2	0.402	2
鋼製地覆(1)	0.092	2
鋼製地覆(2)	0.095	2

構造高	(mm)
鋼床版	9
主桁(H鋼)	200
ソールプレート	22
ゴム支承	36
無収縮モルタル	30
計	297

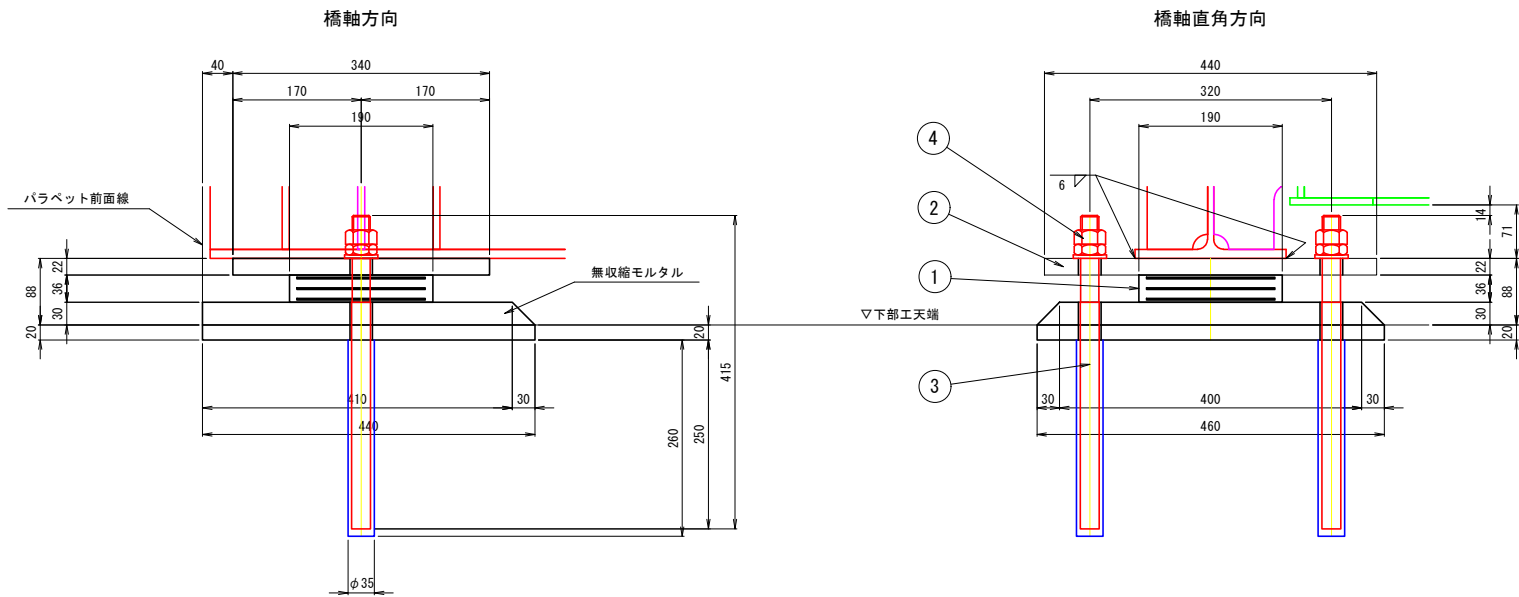
認可:実施	<input checked="" type="checkbox"/> 当初 <input type="checkbox"/> 第 <input type="checkbox"/> 回変更
年度:番号	令和 5 年度 北建第28号
河川名	市道木之本廣瀬赤川線
路線名	
地区名	
工事名	橋梁(橋本橋他)補修工事
地名	長浜市西浅井町大浦池
図面名	無名橋(7041)橋梁一般図
縮尺	図示
図面番号	19
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	

無名橋(7041) 支承詳細図

S=1:20

支承詳細図

S=1:5

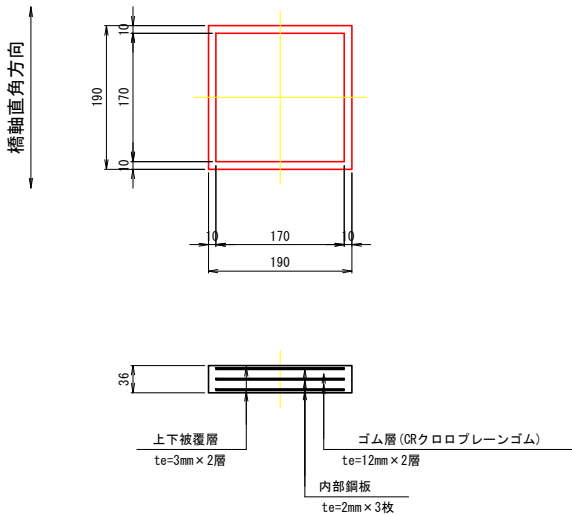


材料表

	名 称	寸 法	材 質	単 位	数 量			備 考
					A1	A2	合計	
①	ゴム支承	190×36×190	CR、SS400	枚	3	3	6	Ge=0.8N/mm <sup>2</sup>
②	ソールプレート	340×22×440	SM400A	枚	3	3	6	HDZ T77
③	アンカーボルト	$\phi 25 \times 415$	SD345	個	6	6	12	HDZ T49 (ネジ部)
④	ナット (1種・3種)・座金	M24		組	6	6	12	

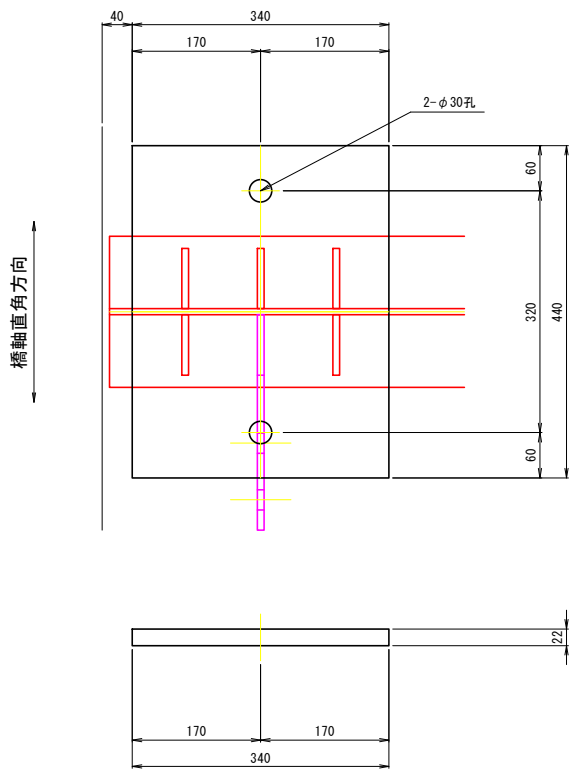
①ゴム支承

S=1:5



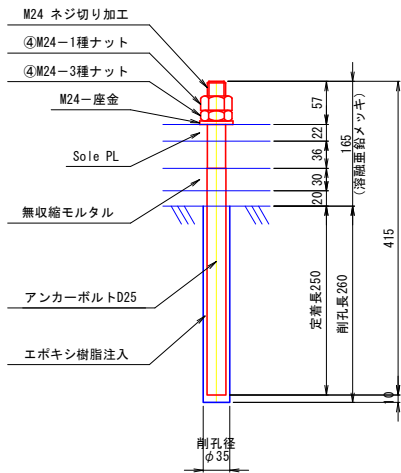
②ソールプレート

S=1:5



③アンカーボルト詳細

S=1:5



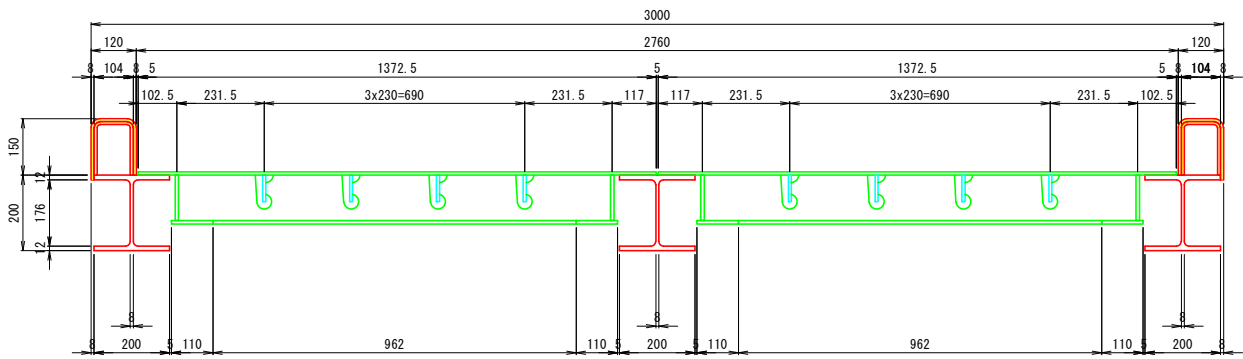
認可：実施	<input checked="" type="checkbox"/> 当初 <input type="checkbox"/> 第 回変更
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号
河 川 名	市道木之本溪瀬赤川線
路 線 名	
地 区 名	
工 事 名	橋梁（橋本橋他）補修工事
地 名	長浜市西浅井町大浦池
図 面 名	無名橋(7041)支承詳細図
縮 尺	図 示
図 面 番 号	20
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	



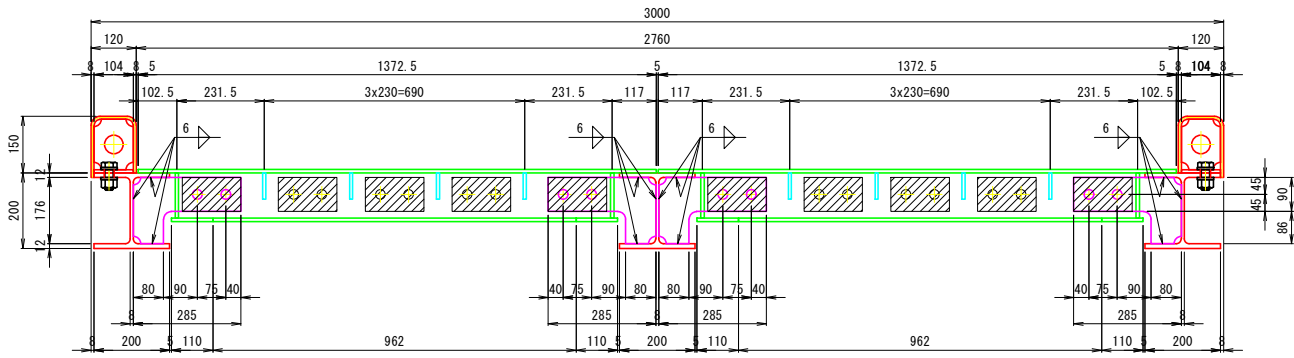
無名橋(7041) 部分詳細図(その2)

S=1:20

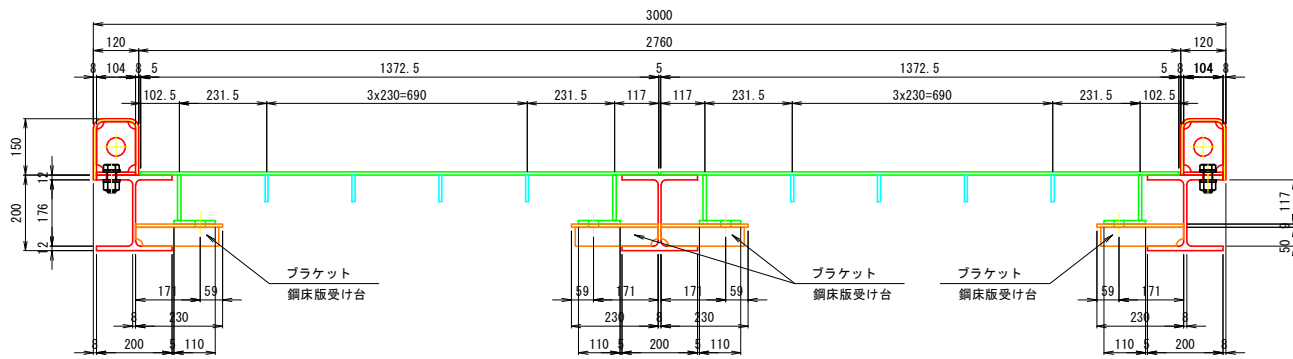
C - C S=1:10



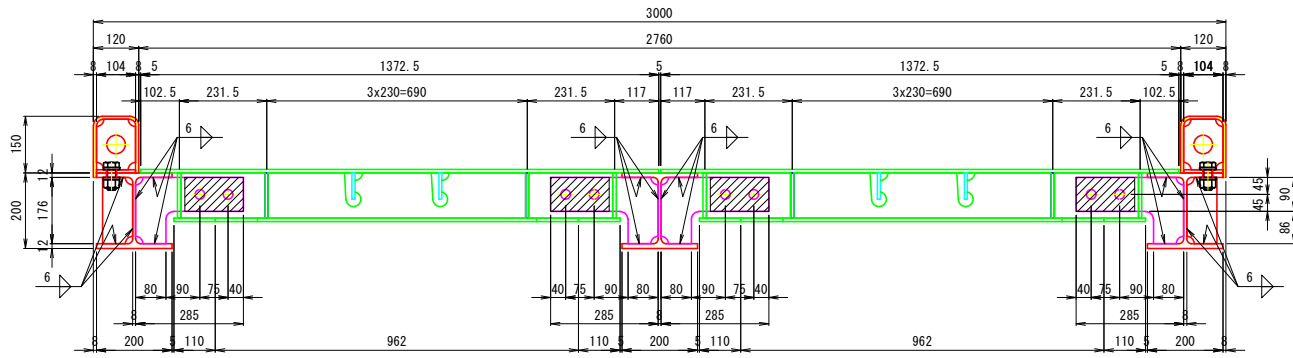
E - E S=1:10



D - D S=1:10



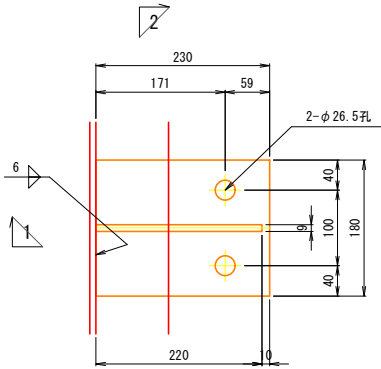
F - F S=1:10



ブラケット詳細

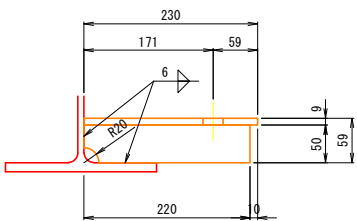
S=1:5

(鋼床版受け台)

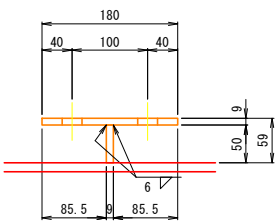


ブラケット 製作数: 24基  
1-Flg PL 180×9×230  
1-Web PL 50×9×220  
2-HTB M22×60 (F8T)

1 - 1



2 - 2



注 記

- 特記なき材質は、SM400Aとする。
- 本橋は溶融亜鉛メッキ仕様。  
「メッキ仕様詳細」は一般図参照。
- 部材角部は R=2mm の面取りを行う。
- M22メッキボルトの孔径はφ26.5(拡大孔)とする。

認可: 実施	当初	第	回変更
年度: 番号	令和 5 年度	北建第28号	
河 川 名	市道木之本廣瀬赤川線		
路 線 名			
地 区 名			
工 事 名	橋梁(橋本橋他)補修工事		
地 名	長浜市西浅井町大浦池		
図 面 名	無名橋(7041)部分詳細図2		
縮 尺	図 示		
図 面 番 号	22		
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課			

無名橋(7041) 部分詳細図(その3)

S=1:20

BLOCK - 1詳細

S=1:10

BLOCK - 2詳細

S=1:10

" c " 部詳細

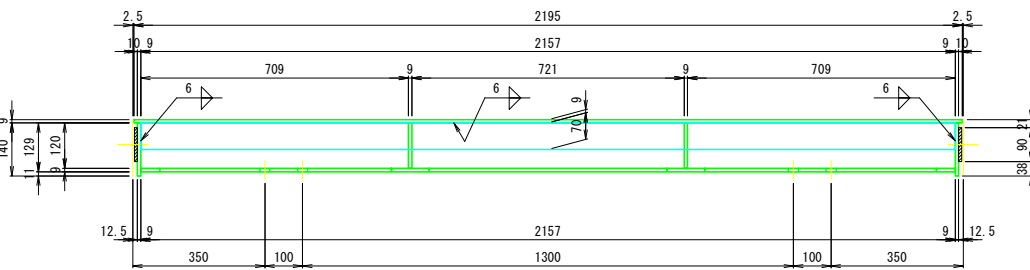
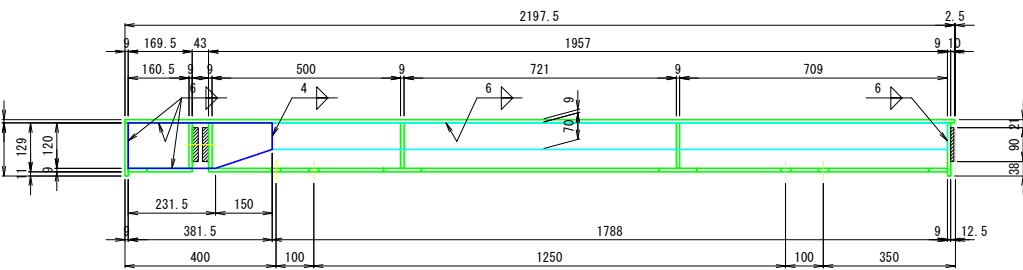
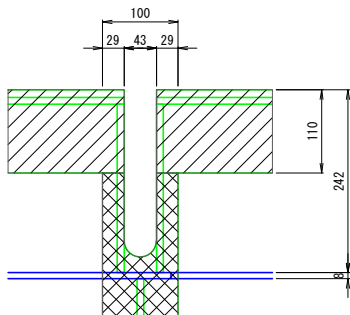
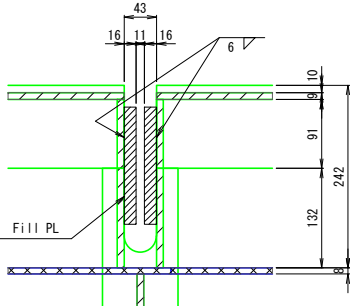
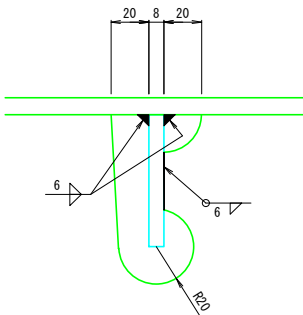
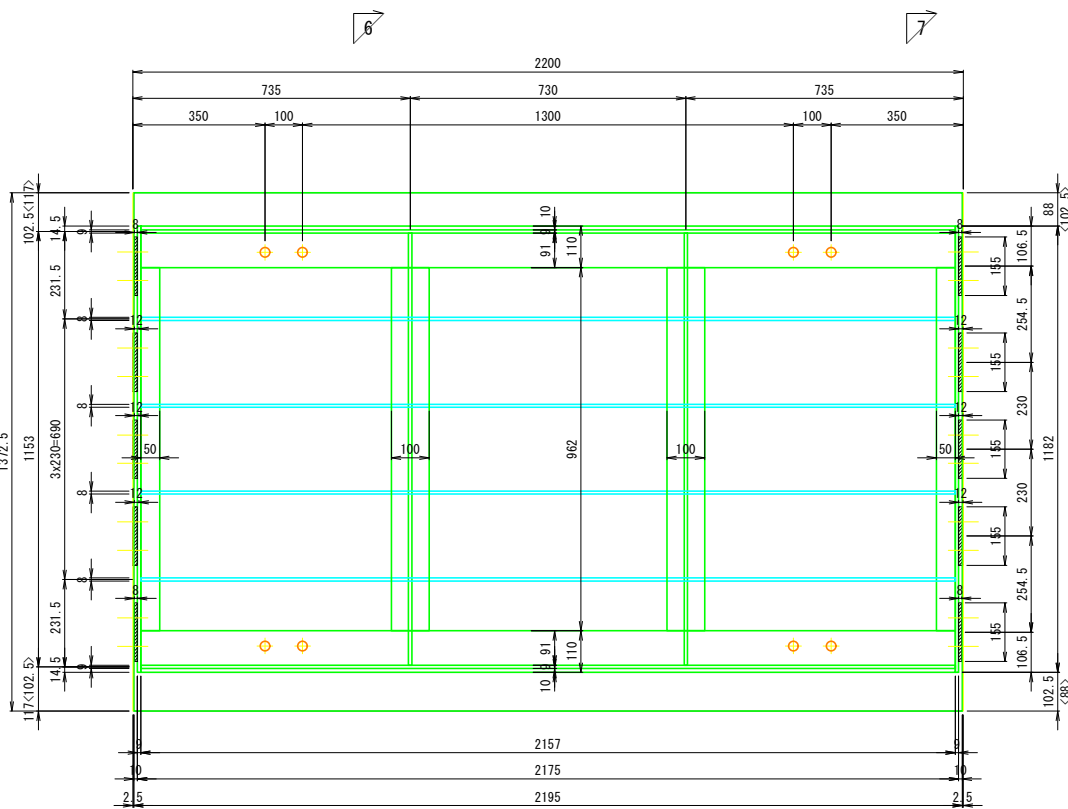
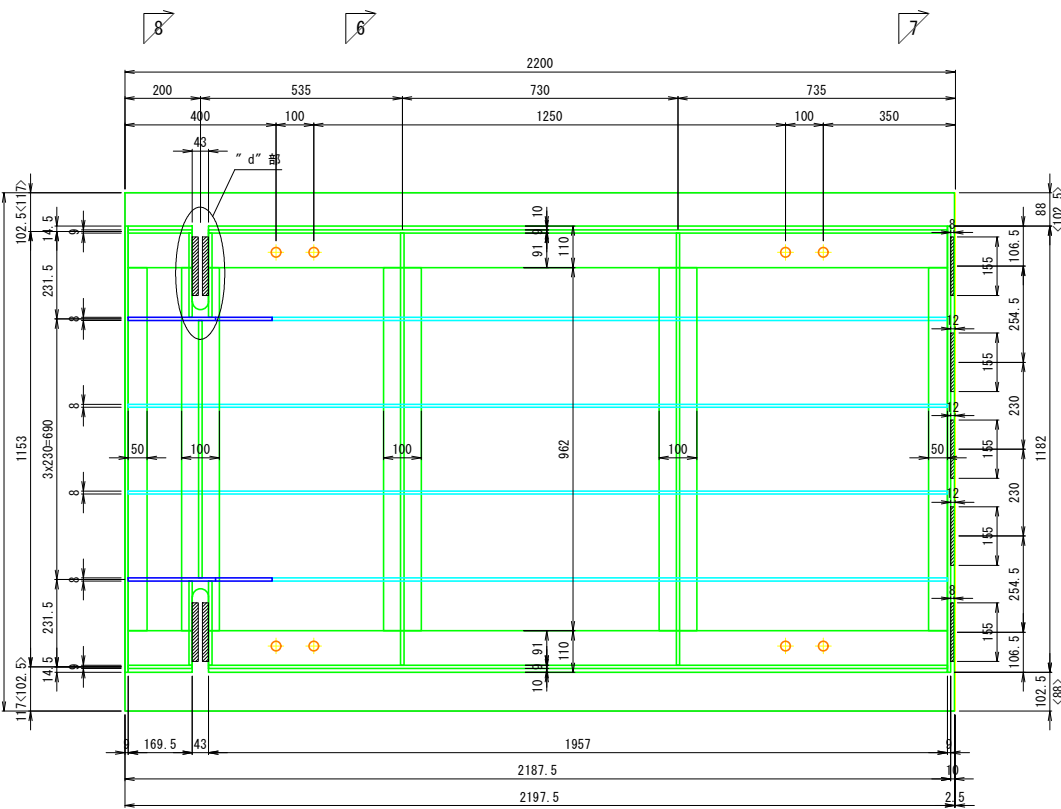
S=1:2

" d " 部詳細

S=1:5

5 - 5

9 - 9



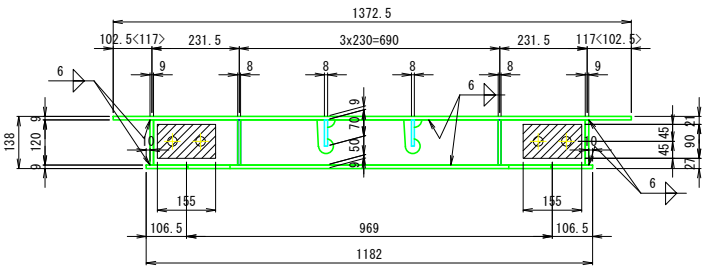
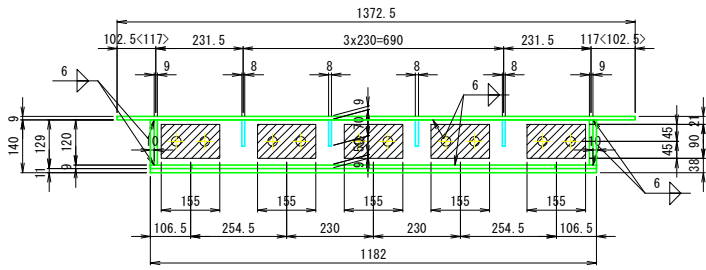
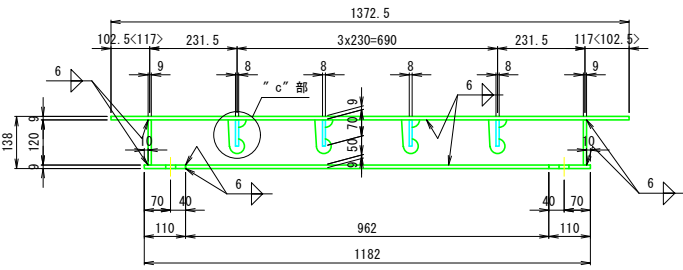
- 鋼床版BLOCK-1 製作数：2<2>基
- |                                    |                         |                                 |                                 |
|------------------------------------|-------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| ※ 1-Ch. PL 1373 × 9 × 2198 (CP400) | 3-Web PL 120 × 9 × 1144 | 2-Rib PL 70 × 8 × 2170          | 4-Fill PL 90 × 16 × 155 (SS400) |
| 2-Web PL 120 × 9 × 170             | 3-Fig PL 100 × 9 × 962  | 2-Rib PL 120 × 8 × 382          | 4-HTB M22 × 105 (F8T)           |
| 2-Web PL 120 × 9 × 1957            | 2-End PL 140 × 9 × 1182 | 2-Rib PL 70 × 8 × 1788          |                                 |
| 2-Fig PL 110 × 9 × 170             | 2-Fig PL 50 × 9 × 962   | 2-Fill PL 90 × 8 × 155 (SS400)  |                                 |
| 2-Fig PL 110 × 9 × 1957            |                         | 3-Fill PL 90 × 12 × 155 (SS400) |                                 |

- 鋼床版BLOCK-2 製作数：1<1>基
- |                                    |                         |                                 |
|------------------------------------|-------------------------|---------------------------------|
| ※ 1-Ch. PL 1373 × 9 × 2195 (CP400) | 2-Web PL 120 × 9 × 1144 | 4-Rib PL 70 × 8 × 2157          |
| 2-Web PL 120 × 9 × 2157            | 2-Fig PL 100 × 9 × 962  | 4-Fill PL 90 × 8 × 155 (SS400)  |
| 2-Fig PL 110 × 9 × 2157            | 2-End PL 140 × 9 × 1182 | 6-Fill PL 90 × 12 × 155 (SS400) |
|                                    | 2-Fig PL 50 × 9 × 962   | 20-HTB M22 × 85 (F8T)           |

6 - 6

7 - 7

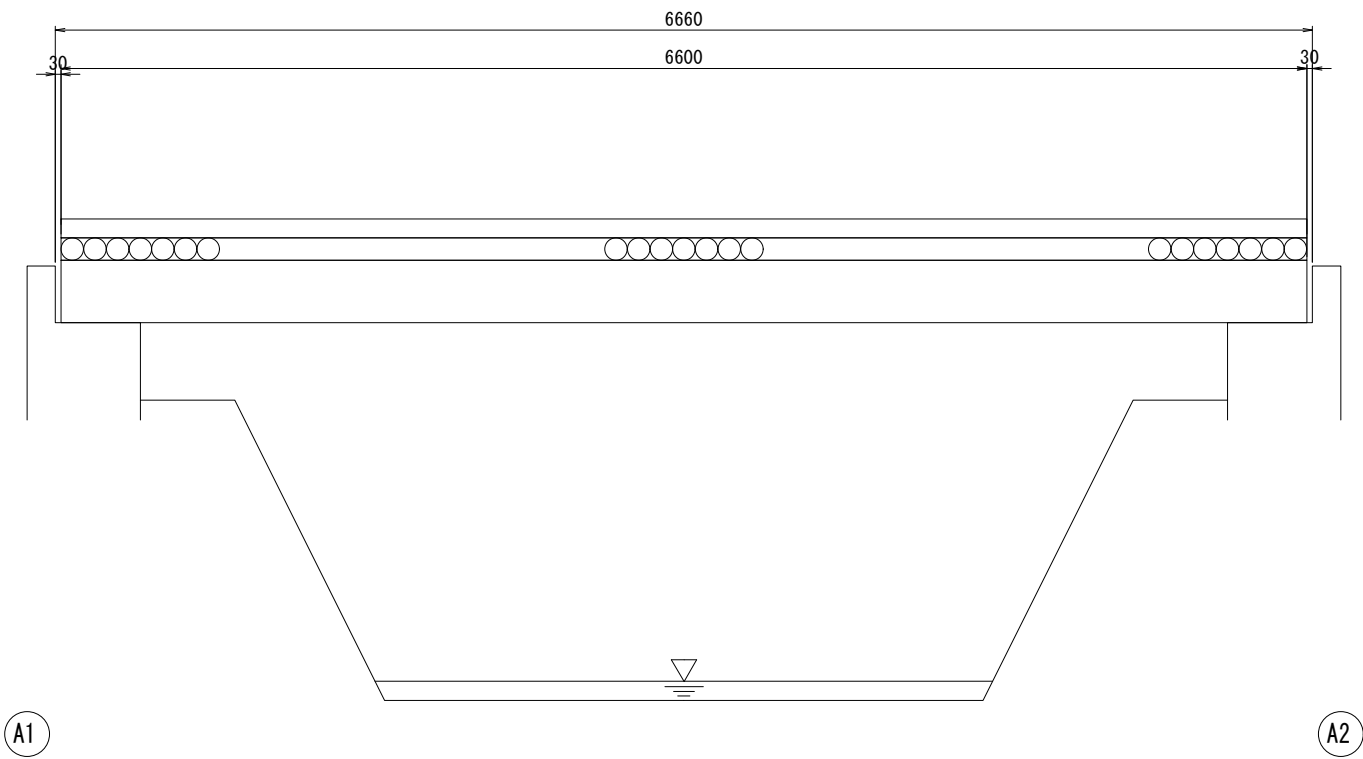
8 - 8



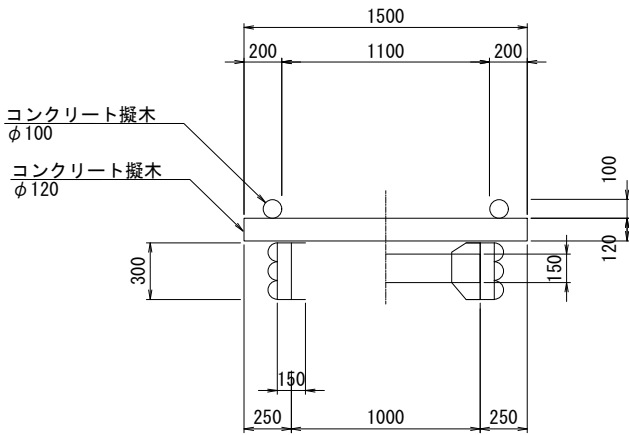
- 注 記
- 特記なき材質は、SM400Aとする。
  - 本橋は溶融亜鉛メッキ仕様。  
「メッキ仕様詳細」は一般図参照。
  - 部材角部は R=2mm の面取りを行う。
  - M22メッキボルトの孔径はφ26.5(拡大孔)とする。
  - ※印のCh. PL材質CP400 (SS400相当)。

認可：実施	当初	第	回変更
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号		
河 川 名	市道木之本溪瀬赤川線		
路 線 名	橋梁（橋本橋他）補修工事		
地 区 名	長浜市西浅井町大浦池		
工 事 名	無名橋(7041)部分詳細図3		
地 名	縮 尺 図 示		
図 面 名	図 面 番 号 23		
縮 尺	長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課		
図 面 番 号			

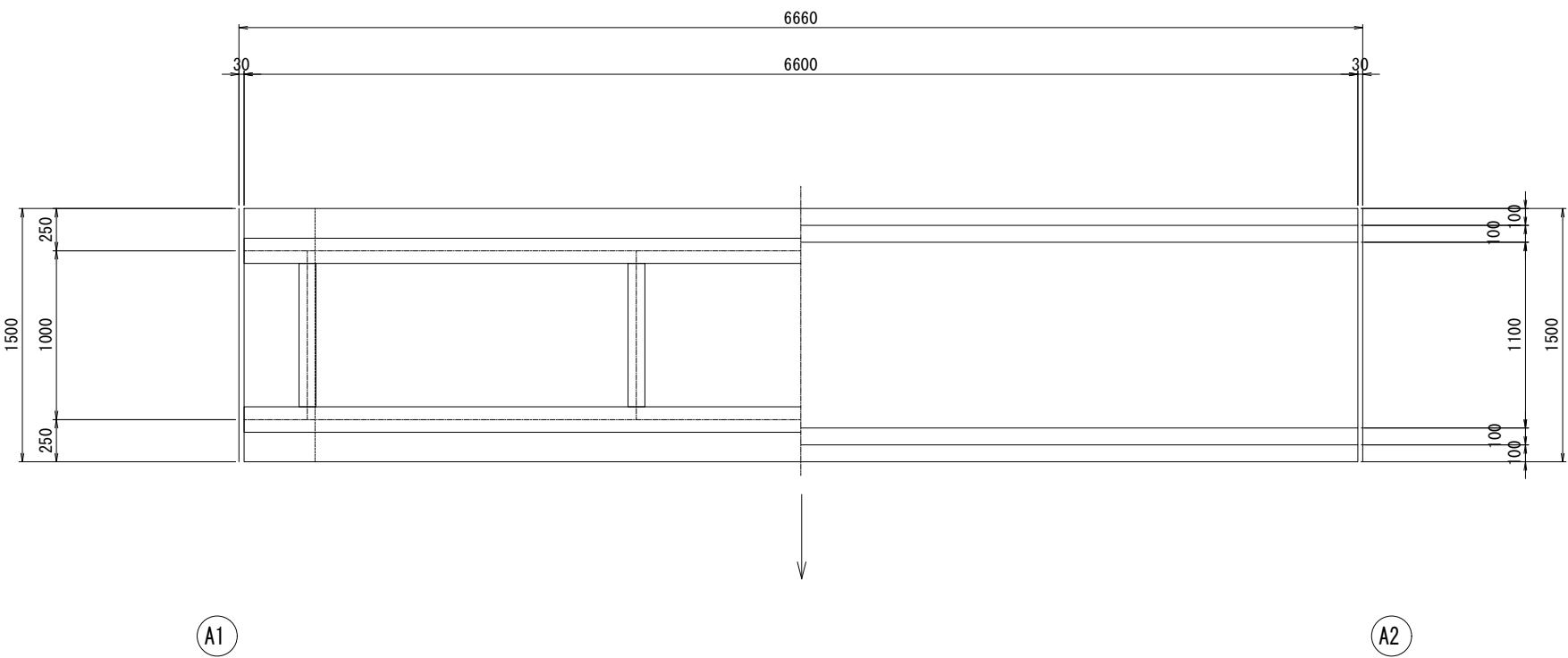
側面図



断面図



平面図

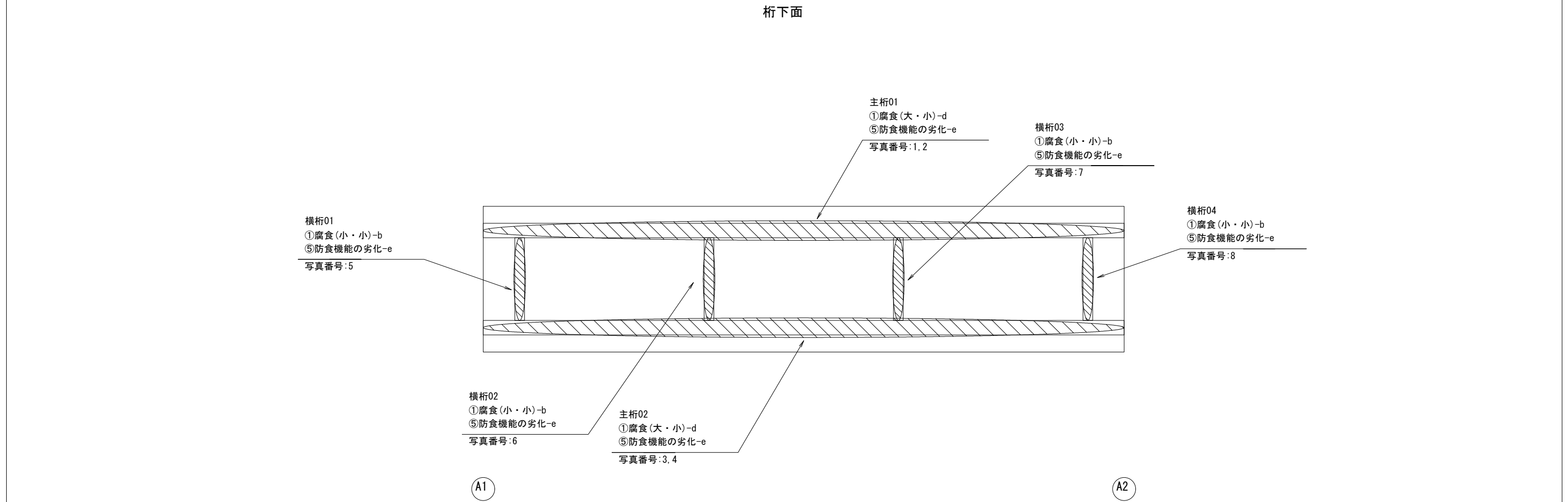


認可：実施	<input checked="" type="checkbox"/> 当初 <input type="checkbox"/> 第 回変更
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号
河 川 名	市道おで川線
路 線 名	市道おで川線
地 区 名	市道おで川線
工 事 名	橋梁（橋本橋他）補修工事
地 名	長浜市西浅井町大浦池
図 面 名	無名橋(9047) 橋梁一般図
縮 尺	1:20
図 面 番 号	24
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	



無名橋(9047) 損傷図

S=1:20



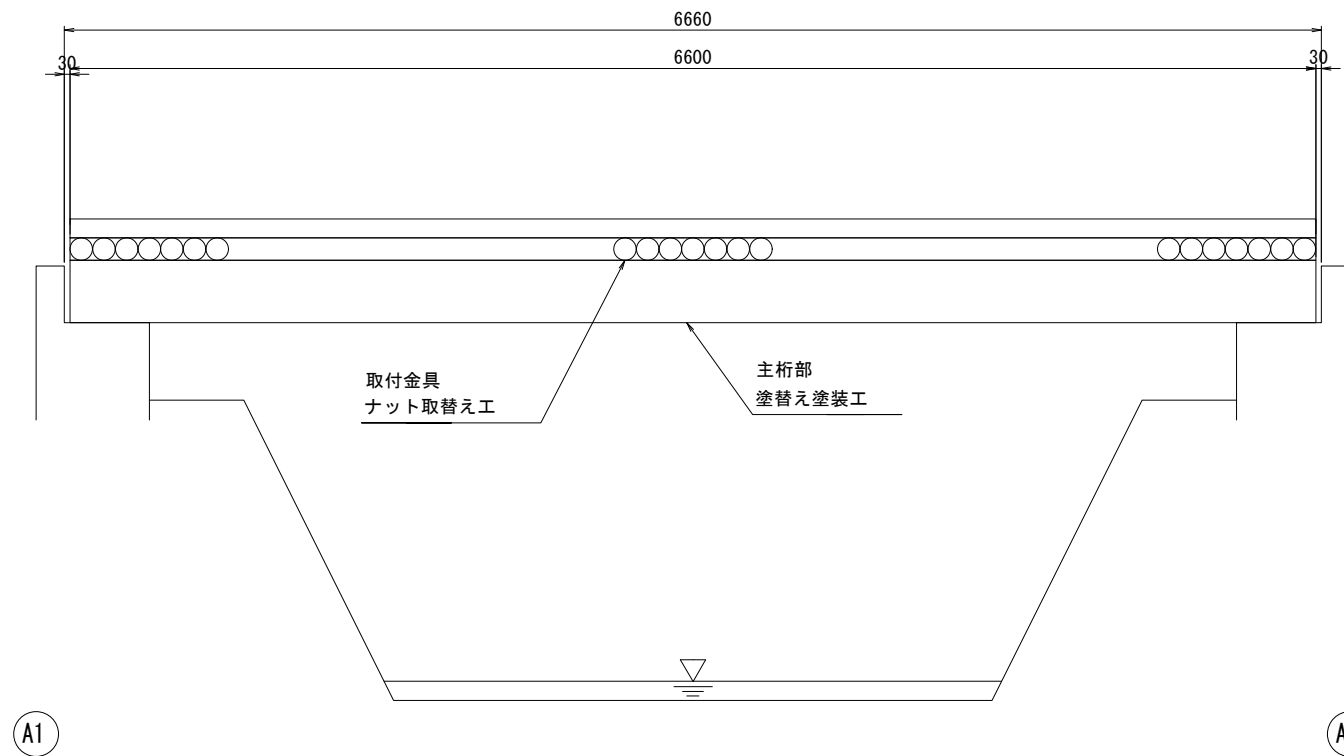
損傷の凡例	
損傷の種類	表 示
ひびわれ	
剥離・鉄筋露出	
漏水・遊離石灰	
う き	
欠 損	
腐 食	
そ の 他	

認可：実施	<div><div>当初</div><div>第</div><div>回家更</div></div>
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号
河 川 名	市道おで川線
路 線 名	
地 区 名	
工 事 名	橋梁（橋本橋他）補修工事
地 名	長浜市西浅井町大浦池
図 面 名	無名橋(9047) 損傷図
縮 尺	1:20
図 面 番 号	25
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	

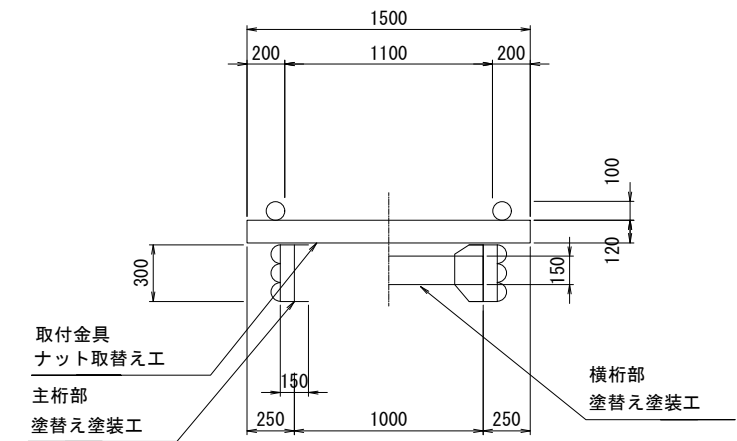
## 無名橋(9047) 補修一般図

S=1:20

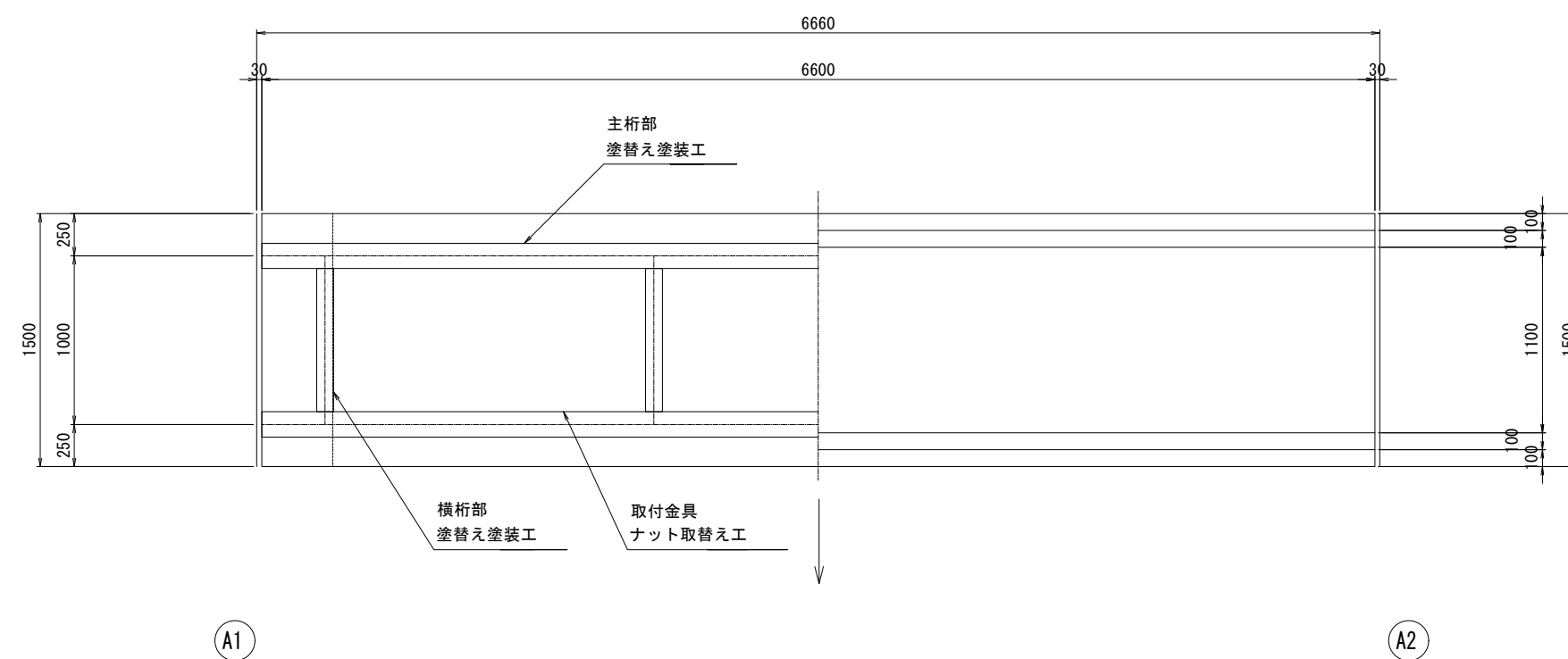
側面図



断面図



平面図

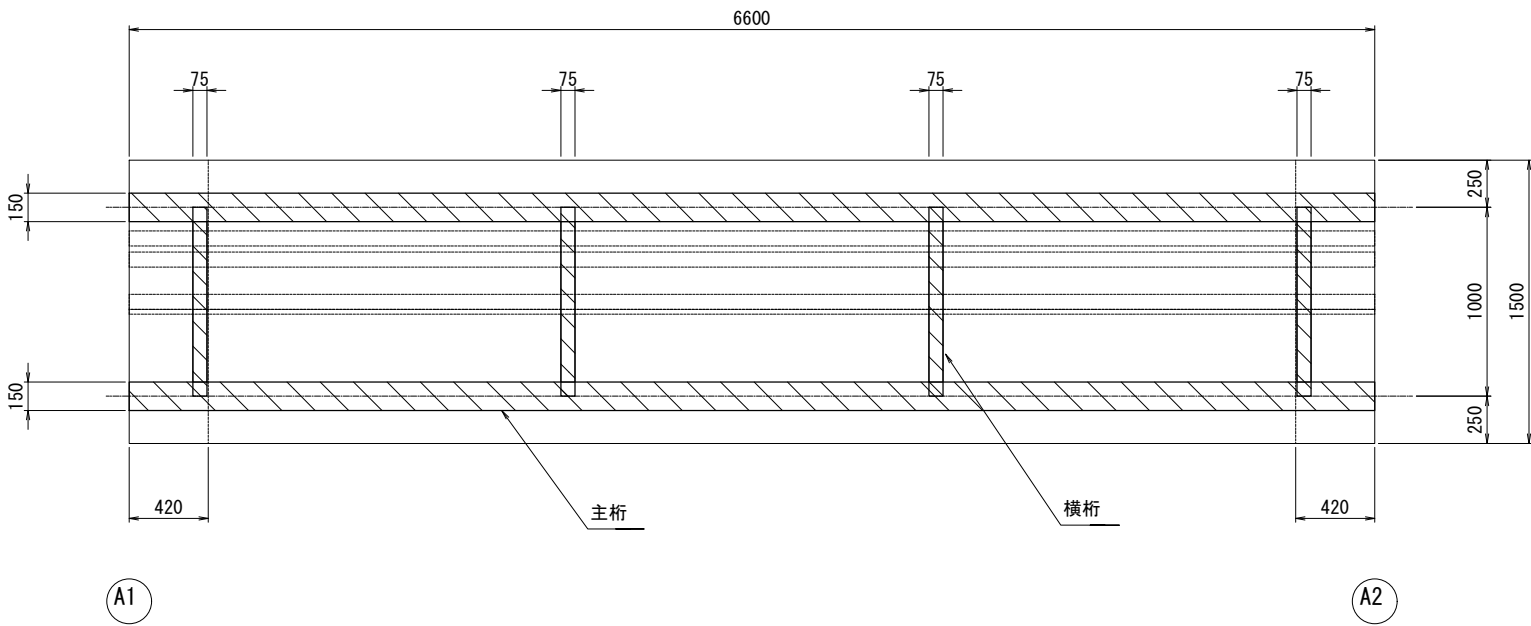


部 材 名	対 策 工
主 桁 部	塗替え塗装工
横 桁 部	塗替え塗装工
取付金具	ナット取替え工

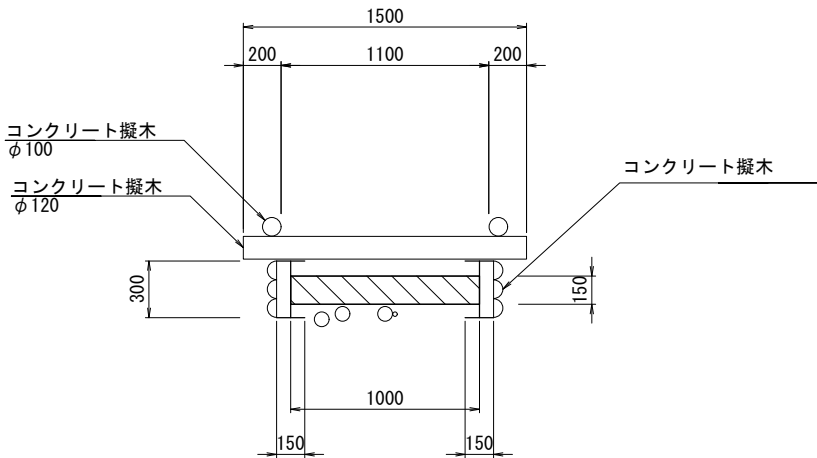
認可：実施	<div>当初</div> 第 回変更
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号
河 川 名 路 線 名 地 区 名	市道おで川線
工 事 名	橋梁（橋本橋地）補修工事
地 名	長浜市西浅井町大清池
図 面 名	無名橋（9047） 補修一般図
縮 尺	1:20
図 面 番 号	26
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	

塗替え塗装工  
ナット取替え工

桁 下 面 S=1:20

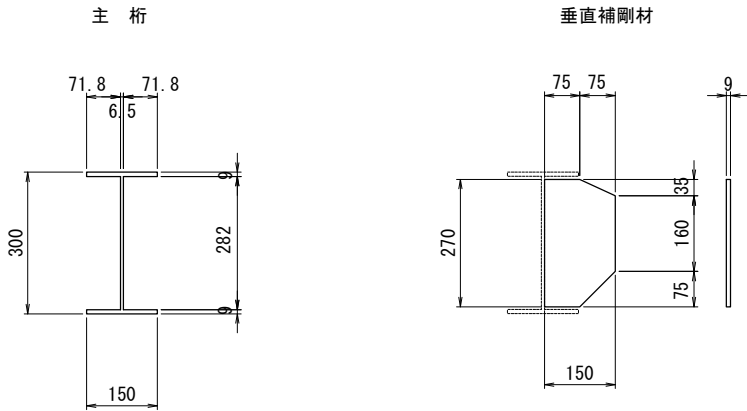


断 面 図 S=1:20

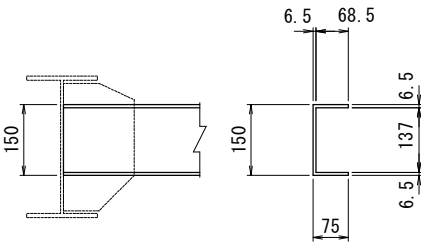


※1 剥離剤塗布使用時は、添架物を養生し剥離剤が飛散しないようにすること。  
※2 補修時には、擬木を外し補修を行うこと。

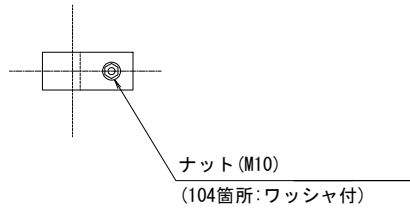
断面形状 S=1:5



横 桁



ナット取替え工 S=1:5



Rc-Ⅱ 塗装系 (はけ, ローラー)		
塗装工程	塗 料 名	使用量 (g/m <sup>2</sup> )
素地調整	2 種	
防食下地	有機ジンクリッチペイント ※1	(240)
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120

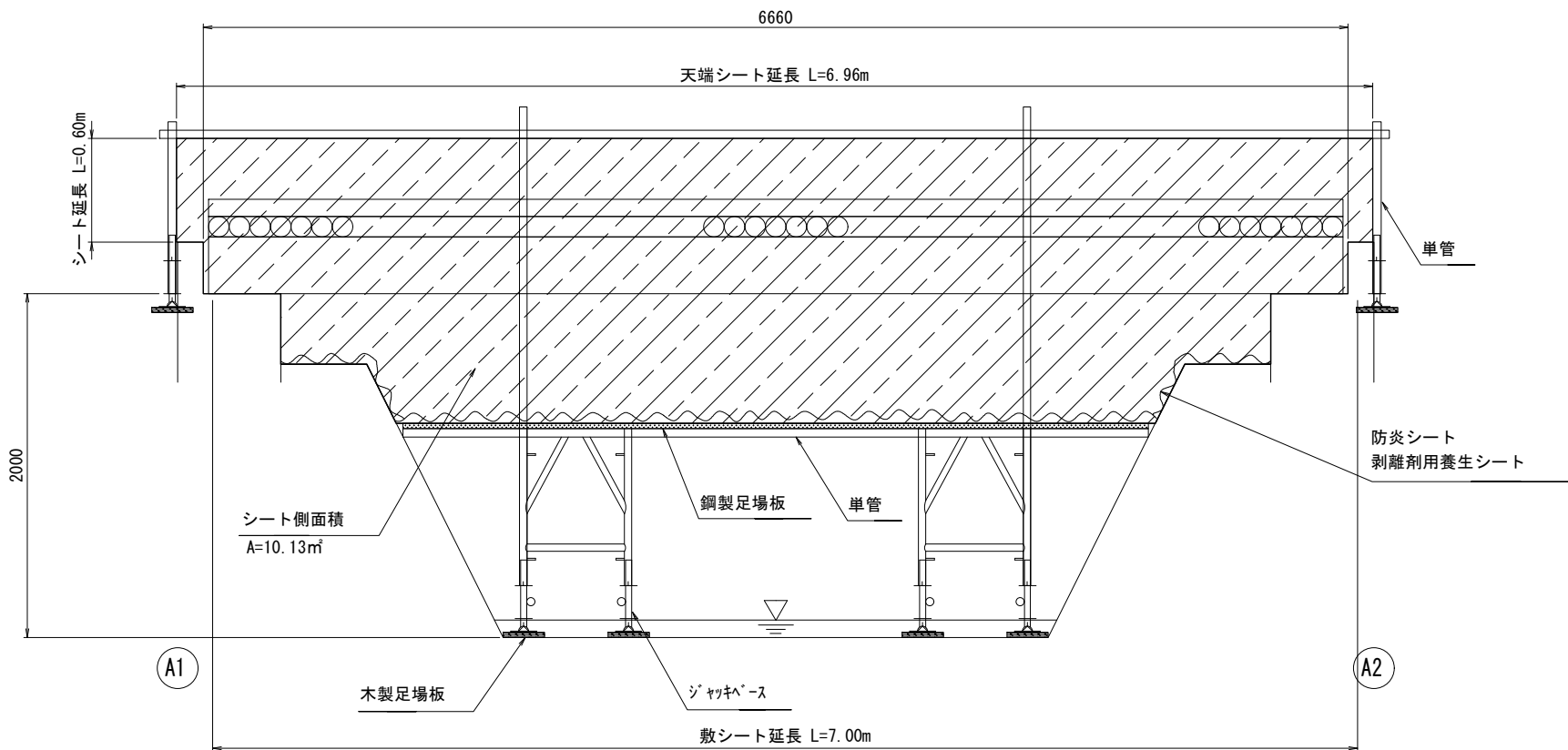
※1:素地調整は程度は2種であるが健全なジンクリッチプライマーやジンクリッチペイントを残し、ほかの旧塗膜を全面除去した場合は、鋼材露出部のみ有機ジンクリッチペイントを塗付する。この際、使用量の目安は240g/m<sup>2</sup>程度とする。素地調整程度2種で旧塗膜を全面除去した場合は、有機ジンクリッチペイントの使用量が600g/m<sup>2</sup>とする。

認可:実施	<input checked="" type="checkbox"/> 当初 <input type="checkbox"/> 第 回変更
年度:番号	令和 5 年度 北建第28号
河 川 名	市道おで川線
路 線 名	
地 区 名	
工 事 名	橋梁(橋本橋他)補修工事
地 名	長浜市西浅井町大浦池
図 面 名	無名橋(9047) 補修図
縮 尺	図 示
図 面 番 号	27
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	

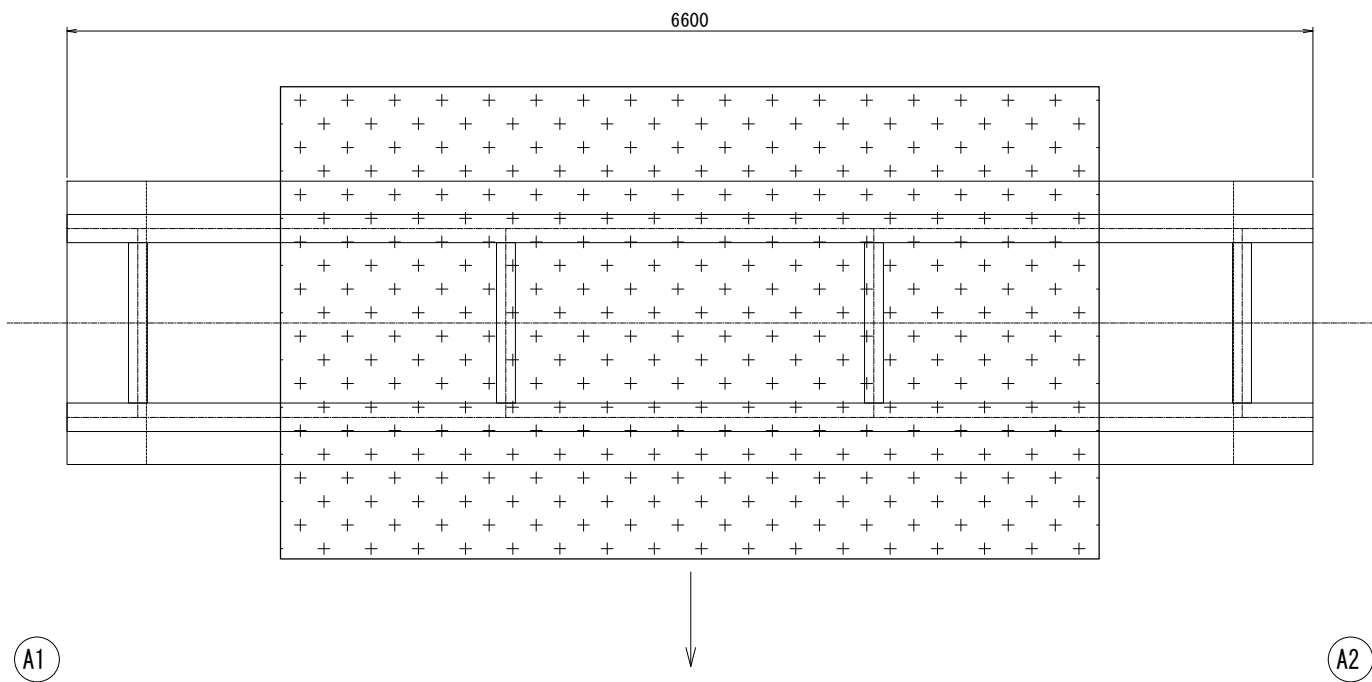
無名橋(9047) 仮設図  
(参考図)

S=1:20

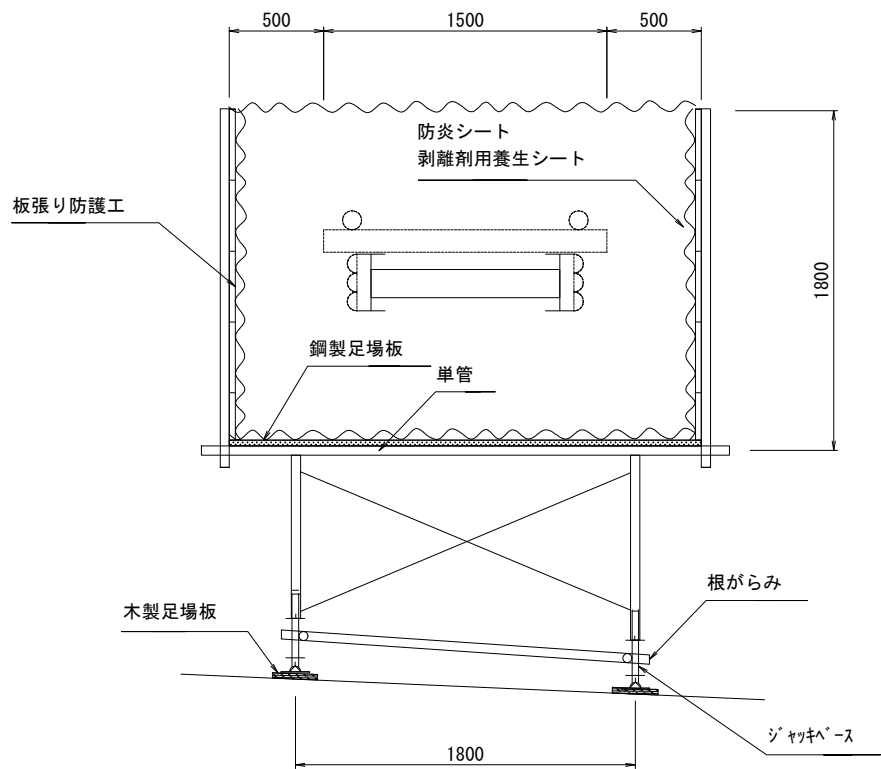
側面図



平面図



断面図



認可：実施	<input checked="" type="checkbox"/> 当初 <input type="checkbox"/> 第 回変更
年度：番号	令和 5 年度 北建第28号
河川名 路線名 地区名	市道おで川線
工事名	橋梁（橋本橋他）補修工事
地名	長浜市西浅井町大浦池
図面名	無名橋(9047) 仮設図(参考図)
縮尺	1:20
図面番号	28
長浜市 都市建設部 北部建設局 北部建設課	